

National Institute of Technology, Miyakonojo College

College Bulletin



独立行政法人 国立高等専門学校機構

都城工業高等専門学校 学校要覧



教 育 理 念

「優れた人格を備え国際社会に貢献できる創造性豊かな実践的技術者の育成」

学 習 ・ 教 育 目 標

1. あらゆる可能性を追求できる豊かな創造性を有する技術者の育成
2. 科学と工学の知識を駆使して技術的問題を解決し、新規生産技術をデザインできる優れた知性を有する技術者の育成
3. 世界の歴史・文化および倫理を常に考え国際社会に貢献できる高度な社会性を有する技術者の育成
4. 自然・社会環境に関連する諸問題に積極的・計画的に取り組み、継続して推進する確かな実行力を有する技術者の育成

学 科 の 目 的

【機械工学科】

- (1) 機械工学の基礎知識、基礎技術を修得し、卒業研究や創造設計等の実践的科目を通して、設計から製作までの総合的な能力を身に付けた技術者を養成する。
- (2) コンピュータ支援による種々の工学的手法を駆使しかつ周囲とのコミュニケーションを図りながら技術的な課題や問題を解決できる、創造性豊かな技術者を養成する。

【電気情報工学科】

- (1) 主たる分野である電気、電子、制御、通信、情報の広範な基礎学力を身に付けた適応力のある実践的技術者を養成する。
- (2) 広範な知識と豊かな人間性・社会性を持ち、複合分野で活躍できる学際的技術者を養成する。

【物質工学科】

- (1) 講義と実験を通して物質工学とそれに関係する理論を確実に理解するとともに応用力を持った技術者を養成する。
- (2) 課題や現象に対する問題点を自ら見つけ、これらを解決できる自主性、創造性を持った技術者を養成する。
- (3) 英語関係科目及び卒業研究等での英語論文読解を通して国際化に対応した実践的化学英語力を持った技術者を養成する。

【建築学科】

- (1) 建築の企画、設計及び施工において責任能力を有し、環境への影響に配慮できる人材を養成する。
- (2) 建築の伝統を発展的に継承し、建築分野における最新技術を応用できる人材を養成する。

研究に関する目標

1. 教員は研究業績向上のために、より充実した基礎研究と発展的研究に取り組む。
また、創造性豊かな実践的技術者教育に寄与できるような研究課題を見いだし、その研究を推進する。
2. 本校の独自性を打ち出すために、本校の学科構成及び地域性を考慮した学際的な研究課題を見いだし、その研究を推進する。
3. 他の大学、高専及び研究機関等との連携を強化し、国際的な視野に立った戦略的研究課題を探索し、その研究を推進する。

序

都城工業高等専門学校は、我が国の科学技術の進展に伴い、理論的な基礎の上に実践的な技術を身に付けた第一線の技術者を養成するため、職業に必要な能力を育成することを目的として、昭和39年に設置されました。高等専門学校は、6・3・3・4の単線型といわれる我が国の学校体系にあって中学校卒業者を対象とし、5年間の一貫教育を行うユニークな高等教育機関であります。そして教育課程は、一般科目と専門科目をくさび型に配当して、効果的に一般教育と専門技術教育ができるよう配慮されており、学級編成は各クラス40人を標準とし、少人数教育の利点を生かしたきめ細かい指導を実施しております。また、工業技術者育成のため必要な学習環境としてコンピュータ、電子顕微鏡など各種の実験・実習設備、LL教室、AVR（視聴覚教室）その他の特別教室・実習工場等の施設等充実した環境が整備されております。同時に、実り多い学生生活を送り、自律の精神を養うため、運動部、文化部の各種クラブ活動に積極的な参加を勧めているとともに、遠隔地出身学生のための学生寮（高千穂寮）を備え、学習・生活の両面からの指導も行っております。

創立以来51年を経て、6,469名の卒業生は、主として産業社会の各分野において活躍し、高く評価されております。一方、大学3年次への編入学や高専専攻科等への進学の道も開かれており、毎年50名程度が進学しています。なお、高専学科卒業者には、準学士の称号が付与されております。

平成14年4月には、高専5年間の教育課程の上に2年間のより高度な専門的知識と技術を教授し、実践的な技術力を有し、関連領域への知識や技術を有機的に結合できる研究開発型技術者を育成するとともに、良識ある技術者としての人格形成や国際性を育成することを目的として専攻科を設置しました。なお、専攻科修了生は、独立行政法人大学評価・学位授与機構の定める要件を満たせば、同機構から学士の学位が付与されております。

本校は、平成16年4月から全国55の国立高専を一つに束ねた、独立行政法人国立高等専門学校機構の一員として再出発しました。本校では、これを一つの契機として、更なる教育研究の向上と個性的な発展を図るため、平成16年度に日本技術者教育認定機構によるいわゆるJABEE審査を申請し、学科4,5年生及び専攻科生が学ぶ「生産デザイン工学」プログラムが世界基準の教育プログラムであると認められました。また、平成24年度には、独立行政法人大学評価・学位授与機構の機関別認証評価を受け、高等専門学校評価基準を満たしているとの判断が示されるとともに、創造性を育む教育方法の工夫が多面的、効果的になされている点などに優れた評価を受けたところです。本校は、今後も教育内容の一層の高度化、教育研究の活性化、地域との連携等に努めていきます。

Introduction

National Institute of Technology, Miyakonojo College, with the progress of industry and technology in Japan, for the purpose of training technical experts with the theoretical basis in technology and practical technique, was established.

Although it's part of the Japanese school system, the College of Technology is different from other schools due to the length of the courses offered.

The Japanese school system consists of a "single line 6-3-3-4" system, however, the College of Technology is a unique five-year higher educational institution for graduates straight from Junior high schools.

In the curriculum, the general courses and special courses are arranged in a "wedge-shaped pattern". This means that as the student advances through their course of study, the content of the General Course is reduced and the content of the Specialized Course increased. This has been arranged to provide a specific course of study. A standard class consists of forty students to provide more personal instruction.

In order for students to become effective industrial engineers we have provided many specialized facilities, including computers, electron microscopes, various experimental equipments, a language laboratory, AVR, and specialized classrooms.

Together these facilities provide an ideal studying environment.

As well as studying, we encourage students to undertake various sporting and cultural activities. We hope this combination will assist students in achieving a rich quality of life.

For the students from far away, we have provided college dormitories.

We hope this will provide the students with not only just lodging facilities but also the opportunity to take part in college life.

We assist in the running of the lodging facilities as well as students' study needs.

During the fifty-one year history of this college, more than 6,469 students have obtained employment in the industrial field.

These graduates are valued highly by their employers.

To the students who want to learn more after graduation, many engineering departments of national universities are open to accept third-year students, and some postgraduate courses are available at colleges of technology.

Graduates from the College of Technology were awarded Associate of Engineering certification.

The Advanced Engineering Course is a 2-year of higher education course for the graduates of the 5-year program of the college of the Technology.

Students are expected to obtain more advanced, specialized knowledge and technology.

This course enables students to cope with creative research & development technologies and to meet a growing need for highly competent engineers in this international world.

Under these circumstances, the Advanced Engineering Courses program was established in April 2002.

National Institute of Technology, Miyakonojo College belonged to Institute of National Colleges of Technology, Japan in April 2004.

Our Production engineering program was recognized as a recognition program in 2004 of JABEE (Japan Accreditation Board for Engineering Education) in May 2005.

The evaluation of filling the standard of College of Technology from National Institution for Academic Degrees and University Evaluation that was the attestation evaluation organization of College of Technology was obtained in March 2013.

We will try a further upgrade of an educational content, the activation of an educational research, and cooperation with the region, etc. in the future.



■校章の由来 Origin of College Emblem



高専の文字のバックは、ミヤマキリシマ(ツツジ科)の五弁の花冠を形どったものである。

ミヤマキリシマは、霧島山をはじめ阿蘇・久住等、九州の高山に自生する常緑低木であるが、厳冬の風雪に耐えた可憐なこのツツジが、山頂山腹にかけて花開く5～6月頃の山の景観は、筆舌に尽くし難い。

校章の制定に当たっては、初代校長 吉村恂氏の発案により霧島山麓の本校に学ぶ学生が、このゆかりの花のように、たくましく勉学に励み、清く美しい人生の花を開くことを願い、校章としたものである。

■ロゴマーク College Symbol



本校の魅力の一つである豊かな自然に囲まれた環境、特に堂々とそびえ立つ霧島をモチーフとしたこのロゴマークには、この霧島のように雄大に、そして校章にもなっているミヤマキリシマのように、たくましい高専生を育ててほしいという願いが表現されている。【創作者：宮本梨沙氏】



写真：ミヤマキリシマ
【撮影：黒木藤夫 元准教授】

■校歌 College Song

都城工業高等専門学校校歌

作詞 清水 徹
作曲 海老原 直

Moderato
mf con spirito

(1) きよう うおか んきき はれい 一きわ ゆしね るをに きつう 一りたる 一しえわ 一またし 一のく みふま

ねるた みきお ねみお とやし 一おく 一くにも ああさ おたき 一ざらに 一つしお 一のきつう たこみ

かうや きがま そりき うみしあ あきが くわた 一がめど るとて こつひ こしろ ろいく きわた よはき わはき かつよう ののの ゆこは

めこな はろは ぐとひ くわら まさか 一んのん ままま なみな びび 一や 一や ぞぞぞ あ

あ こ う せーん み や こ の じょう (2)と (3)た じょう

1.2. *mf* 3.

一、 暁雲映ゆる霧島の峰々遠く仰ぎつゝ
二、 遠き歴史を伝えたる古き都に新しき工学の道究めんと
三、 高き岩根に美わしくまた雄々しくも咲き匂う
ああ高専都城
心と技術の学舎ぞ
集いしわれら八百の
工の道究めんと
古き都に新しき
遠き歴史を伝えたる
夢はくまん学舎ぞ
心も清き若人の
高き理想にあくがる
峰々遠く仰ぎつゝ
ああ高専都城

目 次

CONTENTS

沿 革 概 要	Outline of History	1
組 織 概 要	Organization	3
一 般 科 目	General Education	5
機 械 工 学 科	Mechanical Engineering	7
電 気 情 報 工 学 科	Electrical and Computer Engineering	9
物 質 工 学 科	Chemical Science and Engineering	11
建 築 学 科	Architecture	13
非 常 勤 講 師	Part-Time Lecturer	15
教 育 課 程	Curriculum	16
専 攻 科	The Advanced Engineering Courses	21
専攻科教育課程	The Advanced Engineering Course Curriculum	22
生産デザイン工学プログラム	Production and Design Engineering Program	24
図 書 館	Library	25
電子計算機センター	Computer Center	26
技術支援センター	Technical Support Center	27
地域連携テクノセンター	Techno Center for Collaborative Research and Education	27
学生相談支援室	Student Counseling Room	28
キャリア支援室	Career Support Office	28
福 利 厚 生 施 設	Welfare Facilities	29
学 校 行 事	Academic Calendar	30
寮 生 活	Dormitory Life	31
学生会組織図	Student Council Chart	32
学 生 概 況	Situation of Students	33
進路状況 (学科)	Classification of Graduates (Departments)	34
(専攻科)	(Advanced Courses)	37
外 部 と の 連 携	Social Cooperative	38
収 入 ・ 支 出 決 算	Finance	39
施 設 概 況	Land and Buildings	40
建 物 等 配 置 図	Campus Map	41
学 校 配 置 図	Location Map	42



沿革概要

Outline of History

昭和 39 年	3 月 27 日	昭和 39 年法律第 9 号により国立学校設置法の一部を改正する法律が公布され機械工学科、電気工学科及び工業化学科（定員各 40 名）を置く都城工業高等専門学校を設置
	4 月 1 日	都城工業高等専門学校開校（都城市北原町 1106 番地 元県工業試験場及び職業補導所を仮校舎並びに寄宿舎にあてた） 初代校長に九州大学教授 理学博士 吉村 恂 就任
	4 月 15 日	校舎及び寄宿舎等の整地工事着工（陸上自衛隊都城 305 施設大隊担当）
	4 月 20 日	開校式及び第 1 回入学式を都城市立明道小学校体育館で挙行
	6 月 5 日	整地工事完了引渡式挙行
昭和 40 年	3 月 10 日	校舎及び寄宿舎第 1 期工事竣工
	3 月 25 日	新校舎（現校舎）に移転
	10 月 16 日	運動場完成
昭和 41 年	3 月 10 日	第 2 期工事竣工
	10 月 31 日	第 3 期工事竣工
昭和 42 年	4 月 1 日	事務部制がしかれ庶務課及び会計課の 2 課を設置
昭和 44 年	3 月 24 日	第 1 回卒業式挙行
	4 月 1 日	建築学科（定員 40 名）増設
昭和 46 年	4 月 1 日	第 2 代校長に九州大学名誉教授 工学博士 野口 高 就任 事務部に学生課が置かれ 3 課に拡充
昭和 48 年	3 月 20 日	図書館竣工
昭和 49 年	11 月 9 日	創立 10 周年記念式典挙行
昭和 50 年	3 月 29 日	電子計算機センター竣工
昭和 54 年	1 月 22 日	専用水道施設竣工
	4 月 1 日	第 3 代校長に九州大学教授 工学博士 海江田弘也 就任
昭和 55 年	3 月 25 日	第 2 体育館竣工
昭和 56 年	5 月 30 日	選択教室棟竣工
昭和 57 年	1 月 31 日	建築学科実験室竣工
昭和 58 年	12 月 1 日	第 4 代校長に国立諫早少年自然の家所長 野口博通 就任
昭和 59 年	11 月 10 日	創立 20 周年記念式典挙行
昭和 60 年	2 月 14 日	福利厚生施設「楽信館」竣工
昭和 61 年	12 月 1 日	第 5 代校長に文部省大臣官房文教施設部技術参事官 篠塚 脩 就任
昭和 63 年	1 月 26 日	器楽練習室「暁雲館」竣工
平成 4 年	3 月 19 日	卒業生に「準学士」の称号を付与
	4 月 1 日	学校週五日制実施
平成 5 年	4 月 1 日	第 6 代校長に九州大学教授 理学博士 高見沢敏一郎 就任
	4 月 7 日	外国人留学生受入れ開始
	7 月 1 日	第 7 代校長に九州大学名誉教授 農学博士 江藤守總 就任
平成 6 年	9 月 30 日	情報処理教育センター竣工
	11 月 5 日	創立 30 周年記念式典挙行
平成 7 年	3 月 27 日	モンゴル科学技術大学と学術交流に関する協定書締結
	4 月 1 日	工業化学科を物質工学科に改組
平成 8 年	9 月 30 日	物質工学科生物工学棟竣工
平成 10 年	4 月 1 日	第 8 代校長に九州大学名誉教授 農学博士 松浦修平 就任
平成 13 年	12 月 20 日	一般教科棟改修工事竣工
平成 14 年	4 月 1 日	専攻科設置（機械電気工学専攻、物質工学専攻、建築学専攻）
	4 月 8 日	第 1 回専攻科入学式挙行
	10 月 31 日	電気工学科棟等改修工事竣工（機械工学科及び電気工学科棟）
平成 15 年	4 月 1 日	第 9 代校長に文化庁文化財部建造物課長 工学博士 亀井伸雄 就任
平成 16 年	3 月 10 日	専攻科研究棟竣工
	3 月 19 日	第 1 回専攻科修了式挙行
	4 月 1 日	独立行政法人国立高等専門学校機構 都城工業高等専門学校 設置
	11 月 6 日	創立 40 周年記念式典挙行
平成 17 年	4 月 1 日	第 10 代校長に国立大学法人筑波技術短期大学理事兼副学長 廣瀬 寛就任
	5 月 12 日	「生産デザイン工学」プログラムが日本技術者教育認定機構(JABEE)の 2004 年プログラムとして認定
平成 18 年	3 月 20 日	平成 17 年度大学評価・学位授与機構の機関別認証評価において、高等専門学校評価基準を満たしているとの評価を得た
	6 月 8 日	(社)宮崎県工業会と包括連携協力協定書締結
平成 19 年	4 月 1 日	電気工学科を電気情報工学科に名称変更 事務部を総務課及び学生課の 2 課に再編
平成 20 年	1 月 31 日	物質工学科棟改修工事竣工
	4 月 1 日	第 11 代校長に東京農工大学理事兼副学長 三村洋史 就任
平成 22 年	1 月 23 日	建築学科棟改修工事竣工
	2 月 2 日	都城工業高等専門学校・宮崎県連携協議会を設置
	3 月 28 日	みやざき技術士の会と連携協力協定書締結
	5 月 13 日	「生産デザイン工学」プログラムが日本技術者教育認定機構(JABEE)から 6 年間の認定継続（平成 21 年度～平成 26 年度）
平成 23 年	4 月 1 日	キャリア支援室を設置
平成 25 年	1 月 18 日	正門移設等第 1 期工事竣工
	3 月 27 日	平成 24 年度大学評価・学位授与機構の機関別認証評価において、高等専門学校評価基準を満たしているとの評価を得た
	4 月 1 日	第 12 代校長に鈴鹿工業高等専門学校教授 工学博士 桑原裕史 就任
	12 月 24 日	モンゴル科学技術大学土木・建築工学科と本校建築学科間における研究協力合意書締結

平成 26 年	2 月 6 日	ペトロナス工科大学、ガジヤマダ大学及びガジヤマダ大学専門学校と九州沖縄地区 9 国立高専との間で 学術交流に関する覚書締結
	2 月 7 日	キングモンクット工科大学北バンコク校と九州沖縄地区 9 国立高専との間で学術交流に関する覚書締結
	2 月 10 日	カセサート大学と九州沖縄地区 9 国立高専との間で学術交流に関する覚書締結
	2 月 28 日	正門移設等第 2 期工事竣工
	3 月 7 日	地域連携テクノセンター竣工
	6 月 9 日	ハノイ大学と九州沖縄地区 9 国立高専との間で学術交流に関する覚書締結
	6 月 28 日	厦門理工学院と九州沖縄地区 9 国立高専との間で学術交流に関する覚書締結
	8 月 2 日	モンゴル科学技術大学と九州沖縄地区 9 国立高専との間で学術交流に関する覚書締結
	11 月 15 日	創立 50 周年記念式典挙行政
	11 月 16 日	モンゴル科学技術大学と学術交流に関する覚書締結
平成 27 年	3 月 3 日	國立臺北科技大學と九州沖縄地区 9 国立高専との間で学術交流に関する覚書締結

Outline of History

National Institute of Technology, Miyakonojo College was established in the northern part of Miyakonojo City, on March 27, 1964. As one of the new colleges of technology, it was established to meet the urgent need for efficient engineers in an industrialized society. At the time of its founding, the College had three departments: Mechanical Engineering, Electrical Engineering and Industrial Chemistry. In April 1969, the Department of Architecture was established. At the first graduation in March 1969, the students of three departments graduated from the College. In March 1992, graduates from the College of Technology were awarded the titles of Associate of Engineering and Associate of Architecture.

On April 1, 1992, a five-day week system came into operation.

At present the College consists of four different departments: Mechanical Engineering, Electrical and Computer Engineering (Electrical Engineering was changed in 2007), Chemical Science and Engineering (reorganization of Industrial Chemistry in 1995) and the Department of Architecture. On April 1, 2002, three advanced engineering courses (Mechanical and Electrical Engineering Advanced Course, Materials Engineering Advanced Course, and Advanced Course of Architecture) were established. In November 2014, the College held the 50th anniversary ceremony. To date the 6,469 graduates from the College play important roles in the industrial and various fields.



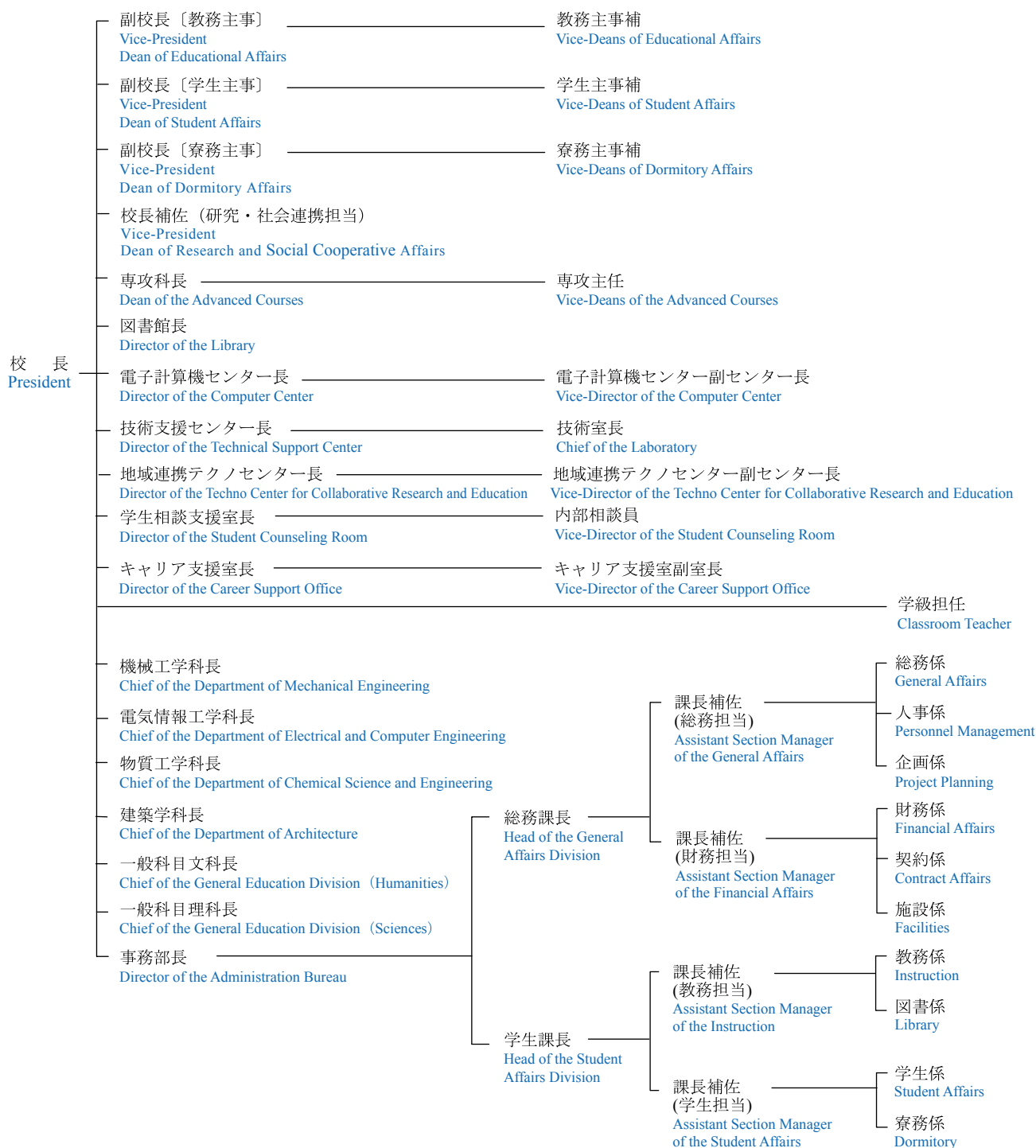
組織概要 Organization

■ 現員 Present Number of Staff

平成 27 年 4 月 1 日現在 As of Apr. 1, 2015

区 分 Classification	教 育 職 員 Academic Staff					事務系職員 Administrative staff	教室系技術職員 Educational technical staff	計 Total
	校 長 President	教 授 Professor	准教授 Associate professor	講 師 Assistant professor	助 教 Research associate			
現 員 Present Number	1	26	24	8	6	27	13	105

■ 組織図 Organization



■ 歴代校長 The Past Presidents

	在 職 期 間 Office Term	氏 名 Name		在 職 期 間 Office Term	氏 名 Name
1	昭. 39. 4. 1~昭. 46. 3. 31 From Apr. 1, ' 64~Mar. 31, ' 71	吉 村 恂 Dr. Jun YOSHIMURA	7	平. 5. 7. 1~平. 10. 3. 31 From Jul. 1, ' 93~Mar. 31, ' 98	江 藤 守 總 Dr. Morifusa ETO
2	昭. 46. 4. 1~昭. 54. 3. 31 From Apr. 1, ' 71~Mar. 31, ' 79	野 口 高 高 Dr. Takashi NOGUCHI	8	平. 10. 4. 1~平. 15. 3. 31 From Apr. 1, ' 98~Mar. 31, ' 03	松 浦 修 平 Dr. Shuhei MATSUURA
3	昭. 54. 4. 1~昭. 58. 11. 30 From Apr. 1, ' 79~Nov. 30, ' 83	海江田 弘 也 Dr. Hiroya KAIEDA	9	平. 15. 4. 1~平. 17. 3. 31 From Apr. 1, ' 03~Mar. 31, ' 05	亀 井 伸 雄 Dr. Nobuo KAMEI
4	昭. 58. 12. 1~昭. 61. 11. 30 From Dec. 1, ' 83~Nov. 30, ' 86	野 口 博 通 Mr. Hiromichi NOGUCHI	10	平. 17. 4. 1~平. 20. 3. 31 From Apr. 1, ' 05~Mar. 31, ' 08	廣 瀬 寛 Mr. Hiroshi HIROSE
5	昭. 61. 12. 1~平. 5. 3. 31 From Dec. 1, ' 86~Mar. 31, ' 93	篠 塚 脩 Mr. Osamu SHINOZUKA	11	平. 20. 4. 1~平. 25. 3. 31 From Apr. 1, ' 08~Mar. 31, ' 13	三 村 洋 史 Mr. Hirofumi MIMURA
6	平. 5. 4. 1~平. 5. 4. 14 From Apr. 1, ' 93~Apr. 14, ' 93	高見沢 徹一郎 Dr. Kanichiro TAKAMIZAWA	12	平. 25. 4. 1~ From Apr. 1, ' 13~ Present	桑 原 裕 史 Dr. Hirofumi KUWABARA

■ 名誉教授 Emeritus Professor

都 原 宗 博	山 下 真 雄	飯 屋 司	古 野 哲 男	占 部 正 義
高 山 義 邦	三 瀬 皓 愛	平 原 洋 和	松 浦 修 平	森 山 三 千 彦
亀 井 伸 雄	平 田 洋 輔	肥 後 昭 治	廣 瀬 寛	森 博 幸
緒 方 優	田 原 良 信	剣 田 貫 治	國 府 俊 則	樋 口 栄 作
崎 山 強	三 村 洋 史	河 野 行 雄	濱 田 英 介	

■ 役職員 Executives

校 長 President	桑 原 裕 史 Hirofumi KUWABARA
------------------	------------------------------

副校長〔教務主事〕 Vice-President Dean of Educational Affairs	森 茂 龍 一 Ryuichi MORIMO
副校長〔学生主事〕 Vice-President Dean of Student Affairs	土 井 猛 志 Takeshi DOI
副校長〔寮務主事〕 Vice-President Dean of Dormitory Affairs	武 田 誠 司 Seiji TAKEDA
校 長 補 佐 (研究・社会連携担当) Vice-President Dean of Research and Social Cooperative Affairs	佐 藤 浅 次 Asaji SATO
専 攻 科 長 Dean of the Advanced Courses	清 山 史 朗 Shiro KIYOYAMA
図 書 館 長 Director of the Library	西 村 徳 行 Noriyuki NISHIMURA
電子計算機センター長 Director of the Computer Center	中 村 博 文 Hirofumi NAKAMURA
技術支援センター長 Director of the Technical Support Center	奥 野 守 人 Morito OKUNO
地域連携テクノセンター長 Director of the Techno Center for Collaborative Research and Education	佐 藤 浅 次 Asaji SATO
学生相談支援室長 Director of the Student Counseling Room	笹 谷 浩 一 郎 Koichiro SASATANI
キャリア支援室長 Director of the Career Support Office	原 田 志 津 男 Shizuo HARADA
機械工学科長 Chief of the Dep. of Mechanical Engineering	山 中 昇 Noboru YAMANAKA
電気情報工学科長 Chief of the Dep. of Electrical and Computer Engineering	御 園 勝 秀 Katsuhide MISONO
物質工学科長 Chief of the Dep. of Chemical Science and Engineering	山 下 敏 明 Toshiaki YAMASHITA
建築学科長 Chief of the Dep. of Architecture	林 田 義 伸 Yoshinobu HAYASHIDA
一般科目文科長 Chief of the General Education Division (Humanities)	松 崎 暁 Tamao MATSUZAKI
一般科目理科長 Chief of the General Education Division (Scien.)	小 塚 和 人 Kazuhiro KOZUKA

事 務 部 長 Director of the Administration Bureau	武 田 篤 郎 Atsuro TAKEDA
総 務 課 長 Head of the General Affairs Division	今 村 文 昭 Fumiaki IMAMURA
課長補佐 (総務担当) Assistant Section Manager of the General Affairs	中 原 一 郎 Ichiro NAKAHARA
総務係長 (併) Chief Clerk of the General Affairs	中 原 一 郎 Ichiro NAKAHARA
人事係長 Chief Clerk of the Personnel Management	井 料 田 一 喜 Kazuki IRYODA
企画係長 Chief Clerk of the Project Planning	末 吉 健 一 Ken-ichi SUEYOSHI
課長補佐 (財務担当) Assistant Section Manager of the Financial Affairs	平 田 勝 夫 Katsuo HIRATA
財務係長 Chief Clerk of the Financial Affairs	古 川 優 介 Yusuke FURUKAWA
契約係長 Chief Clerk of the Contract Affairs	松 浦 大 成 Taisei MATSUURA
施設係長 Chief Clerk of the Facilities	十 川 清 司 Kiyoshi TOGAWA
学 生 課 長 Head of the Student Affairs Division	高 嶋 重 俊 Shigetoshi TAKASHIMA
課長補佐 (教務担当) Assistant Section Manager of the Instruction	中 原 敏 男 Toshio NAKAHARA
教務係長 Chief Clerk of the Instruction	飛 松 博 之 Hiroyuki TOBIMATSU
図書係長 Chief Clerk of the Library	有 川 範 夫 Norio ARIKAWA
課長補佐 (学生担当) Assistant Section Manager of the Student Affairs	明 日 山 和 幸 Kazuyuki AKEBIYAMA
学生係長 (併) Chief Clerk of the Student Affairs	明 日 山 和 幸 Kazuyuki AKEBIYAMA
寮務係長 Chief Clerk of the Dormitory	

一般科目は、全学生が共通に学ぶもので、総時間数の半分弱を占めています。人間として、また社会人として必要な知識・教養を身につけることと、機械工学・電気情報工学・物質工学・建築学の各学科に共通な学問の基礎を養うことを目的とするものです。そのため、高校と大学の間にあるような授業内容の重複を避け、専門科目との関連も考慮して、5年間を通じて効果的な編成を工夫しています。低学年では、数学・英語・国語をはじめ高校に相当した科目が置かれており、2・3年では外国人講師による英会話の授業もあります。高学年では、法学・哲学・ドイツ語など大学の教養課程と同等の内容を学ぶようになっています。さらに1年から3年までは、毎週特別活動の時間を設けて、豊かな人間性と社会性の充実を目指しています。

専攻科では、基礎工学及び専門工学を学ぶのに必要な基礎能力の充実に向けて、数学・物理・情報処理関連の科目が開講され、また、国際社会に貢献できる高度な社会性の育成に向けて、英語をはじめ人文・社会科学系の諸科目が開講されています。

General education is invaluable to all students, and covers nearly half of the total hours of lessons. It aims to help the students not only to gain a wide range of human knowledge, but also to study fundamental specialized fields of study. For these purposes it avoids the subject overlaps that might occur between high schools and universities. Considering the relationship with the special subjects, it makes the best of the five-year learning system and designs an effective curriculum.

In the lower grades, students are expected to study the same subjects as high school students, such as mathematics, English, Japanese, etc. It also has an English conversation class taught by a native speaker in the second and third grades. In the upper grades, students are expected to study law, philosophy and German, which most university students study in the Liberal Arts courses. The students in the lower grades must join special curricular activities every week. These activities aim to help the students to foster their humanity and social skills.

In the Advanced Engineering Course, students can learn the subjects such as mathematics, physics and information processing, which deepen the grounding in fundamental engineering and specialized engineering.

They can also learn the academic subjects such as English, which aims to bring up the engineers who are able to contribute to the international world.

英会話授業風景
English Conversation Class



氏 名 Name		職 名 Title	担 当 科 目 Subject	備 考 Notes
人 文 社 会	望 月 高 明 Komei Mochizuki	教 授 Prof.	国語・(専攻科) 中国古典学 Japanese, Chinese Classics	
	松 崎 賜 Tamao Matsuzaki	教 授 Prof.	国語・(専攻科) 文章表現法 Japanese, Japanese Writing	一般科目文科长 Chief of the Department
	藤 永 伸 Shin Fujinaga	教 授 博士(文学) Prof. (Ph.D.)	総合社会Ⅰ・社会学・哲学・(専攻科) 倫理学 Social Studies I, Sociology, Philosophy, Ethics	
	田 村 理 恵 Rie Tamura	准教授 Ass. Prof.	総合社会Ⅱ・国際文化論Ⅱ・歴史学概論・(専攻科) 歴史学 Social Studies II, Cross-Cultural Study II, Introduction to History, History	寮務主事補 Vice-Dean of Dor. Affairs
	吉 井 千 周 Senshu Yoshii	准教授 博士(学術) Ass. Prof. (Ph.D.)		在外研究員 (泰日工業大学) Overseas Researcher (Thai-Nichi Institute of Technology)
外 国 語	西 村 徳 行 Noriyuki Nishimura	教 授 Prof.	英語・オーラル英語 English, Oral Communication	図書館長 Director of the Library
	飯 尾 高 明 Takaaki Iio	准教授 Ass. Prof.	英語・英文法・ドイツ語・国際文化論Ⅰ English, English Grammar, German, Cross-Cultural Study I	2 E 学級担任 2 E Classroom teacher
	笹 谷 浩一郎 Koichiro Sasatani	准教授 Ass. Prof.	英語・(専攻科) 総合英語・実用英語 English, General English, Practical English	学生相談支援室長 Director of Student Counseling Room
	宮 沢 幸 Sachi Miyazawa	准教授 Ass. Prof.	英語 English	1 M 学級担任 1 M Classroom teacher
	福 田 佳奈子 Kanao Fukuda	講 師 Ast. Prof.	英語・英文法 English, English Grammar	2 A 学級担任 2 A Classroom teacher
自 然	野 町 俊 文 Toshifumi Nomachi	教 授 博士(理学) Prof. (Dr. of Sci.)	微分積分学Ⅰ・数学特論・応用数学・(専攻科) 統計学特論 Differential and Integral Calculus I, Special Lectures on Mathematics, Applied Mathematics, Particular Statistics	2 C 学級担任 2 C Classroom teacher
	小 塚 和 人 Kazuhito Kozuka	教 授 理学博士 Prof. (Dr. of Sci.)	基礎数学Ⅰ/Ⅱ・微分積分学Ⅱ・数学特論・応用数学・ (専攻科) 線形数学 Fundamental Mathematics I/II, Differential and Integral Calculus II, Special Lectures on Mathematics, Applied Mathematics, Linear Mathematics	一般科目理科长 Chief of the Department
	友 安 一 夫 Kazuo Tomoyasu	教授 博士(理学) Prof. (Dr. of Sci.)	微分積分学Ⅰ・代数学・微分方程式・(専攻科) 解析学特論 Differential and Integral Calculus I, Algebra, Differential Equation, Special Theory of Analysis	2 M 学級担任 2 M Classroom teacher
	向 江 頼 士 Raiji Mukae	講 師 博士(学術) Ast. Prof. (Ph.D.)	基礎数学Ⅰ・微分積分学Ⅱ・微分方程式 Fundamental Mathematics I, Differential and Integral Calculus II, Differential Equation	1 C 学級担任 1 C Classroom teacher
	本 田 淳 史 Atsufumi Honda	講 師 博士(理学) Ast. Prof. (Dr. of Sci.)		在外研究員 (ウイーン工科大学) Overseas Researcher (Vienna Univ. of Technology)
	森 茂 龍 一 Ryuichi Morimo	教 授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	物理・応用物理・(専攻科) 応用物理特論 Physics, Applied Physics, Special Lecture of Applied Physics	教務主事 Dean of Edu. Affairs
	若 生 潤 一 Junichi Wakou	准教授 博士(理学) Ass. Prof. (Dr. of Sci.)	物理・応用物理・(専攻科) 一般力学 Physics, Applied Physics, General Mechanics	1 E 学級担任 1 E Classroom teacher
	森 寛 Hiroshi Mori	教 授 Prof.	化学・(専攻科) 一般化学 Chemistry, General Chemistry	内部相談員 Student Counseling Room
武 田 誠 司 Seiji Takeda		教 授 博士(体育学) Prof. (Ph.D.)	保健体育 Health and Physical Education	寮務主事 Dean of Dor. Affairs
永 松 幸 一 Kouichi Nagamatsu		准教授 Ass. Prof.	保健体育 Health and Physical Education	学生主事補 Vice-Dean of St. Affairs
中 村 博 文 Hirofumi Nakamura		教 授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	情報基礎Ⅰ/Ⅱ・(専攻科) 応用情報工学 Information Basics I/II, Applied Information Engineering	電子計算機センター長 Director of the Computer Center

機械工学科は、人類の活動を支える航空機、自動車、船、鉄道等の輸送機器、エネルギーを生み出す発電機器、未来を拓く宇宙、海洋開発用の機器から、医療・福祉などの身の回りの各種機器まで多方面にわたる大小様々な「物」や「システム」を設計、製作、保守する技術の基礎を学ぶところです。教室で学んだ「理論」を「実験」で確認し、難しい理論でも楽しく理解することができます。機械の理論を応用して設計し、製作するために「製図」により図面化し、それを「工作実習」で習得した加工法により完成させます。自分が考えていた「物」が目の前に完成し、思った通りに作動した時の喜びが味わえます。このように、機械を作る知恵と技術を身につけ、将来、多種多様な機器の製作、開発、研究に対応できる創造力豊かな技術者の養成を目標としています。本校機械工学科の卒業生は女性を含め、国の内外を問わずいろいろな分野で活躍しています。

In the Department of Mechanical Engineering, we study the physical phenomena to understand how to design and manufacture the mechanical systems. The practices of drawing and machining are also included as the important subjects in the curriculum. Further, environmental problems are caused in all aspects of industrial activities.

Through this educational course, the students are expected to become the creative engineers who take part in all kinds of industries concerning with high speed transportation systems, electric power sources, space and ocean explorations, health and human services and so on.

The graduates from this department participate actively in many fields such as automobile, space exploration, electric power, chemical plant, computer and robotics. All who are interested in the mechanical engineering are welcome, no matter they are men or women.

引張試験
Tensile Test



創造設計
Creative Design



氏 名 Name	職 名 Title	担 当 科 目 Subject	備 考 Notes
山 中 昇 Noboru Yamanaka	教 授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	機械工学概論・工作実習・機械工作法・基礎実験・工学実験・塑性加工・卒業研究・(専攻科) 変形加工学 Introduction to Mechanical Engineering, Workshop Practice, Manufacturing Process, Fundamental Experiment, Experiments in Mechanical Engineering, Manufacturing Process, Graduation Research, Deformation Processing Science	機械工学科長 Chief of the Department
佐 藤 浅 次 Asaji Sato	教 授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	工学実験・機械力学・機械工学概論・工業力学・情報処理Ⅱ・卒業研究・(専攻科) 振動工学・専攻科特別研究Ⅰ/Ⅱ Experiments in Mechanical Engineering, Dynamics of Machinery, Introduction to Mechanical Engineering, Engineering Mechanics, Information Processing II, Graduation Research, Mechanical Vibration, Advanced Graduation Research I / II	校長補佐(研究・社会連携担当) Vice-President 地域連携テクノセンター長 Director of the Techno Center for Collaborative Research and Education
豊 廣 利 信 Toshinobu Toyohiro	教 授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	機械設計法・設計製図・図学・基礎実験・工学実験・機械工学概論・卒業研究・(専攻科) 機械電気工学特論・専攻科特別研究Ⅱ・機械設計特論 Machine Design, Design and Drawing, Descriptive Geometry, Fundamental Experiment, Experiments in Mechanical Engineering, Introduction to Mechanical Engineering, Graduation Research, Special Lecture on Mechanical-Electrical Engineering, Advanced Graduation Research II, Special Lecture on Machine Design	専攻主任 Vice-Deans of the Advanced Courses
永 野 茂 憲 Takanori Nagano	教 授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	材料学Ⅰ/Ⅱ・基礎実験・工学実験・機械工学概論・卒業研究・(専攻科) 機械電気工学特論・専攻科特別研究Ⅰ/Ⅱ・材料強度学・科学技術英語・機械電気工学特別実験 Engineering Materials I/II, Fundamental Experiment, Experiments in Mechanical Engineering, Introduction to Mechanical Engineering, Graduation Research, Special Lecture on Mechanical-Electrical Engineering, Advanced Graduation Research I / II, Strength and Fracture of Materials, English on Science and Technology, Special Experiments in Mechanical and Electrical Engineering	3 M 学級担任 3 M Classroom teacher キャリア支援室副室長 Vice-Director of the Career Support Office
土 井 猛 志 Takeshi Doi	教 授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	設計製図・機械設計法・創造設計・機械工学概論・卒業研究・(専攻科) CAE Design and Drawing, Machine Design, Creative Design, Introduction to Mechanical Engineering, Graduation Research, Computer Aided Engineering	学生主事 Dean of St. Affairs
河 野 行 雄 Yukio Kawano	嘱託教授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	熱機関・工学実験・燃焼工学・(専攻科) 熱移動と流れの工学・機械電気工学特別実験 Heat Engine, Experiments in Mechanical Engineering, Combustion Engineering, Heat Transfer and Fluid Flow, Special Experiments in Mechanical and Electrical Engineering	
高 橋 勇 二 Yuji Takahashi	准教授 博士(工学) Ass. Prof. (Dr. of Eng.)		
高 橋 明 宏 Akihiro Takahashi	准教授 博士(工学) Ass. Prof. (Dr. of Eng.)	材料力学・強度解析学・機械工学概論・基礎実験・工学実験・卒業研究・(専攻科) 材料力学特論・機械電気工学特論・機械電気工学特別実験・専攻科特別研究Ⅰ/Ⅱ Strength of Materials, Strength Analysis, Introduction to Mechanical Engineering, Fundamental Experiment, Experiments in Mechanical Engineering, Graduation Research, Special Lecture on Mechanics of Materials, Special Lecture on Mechanical-Electrical Engineering, Special Experiments in Mechanical and Electrical Engineering, Advanced Graduation Research I / II	技術士(機械部門) PE of jp(Mech. Eng.) 4 M 学級担任 4 M Classroom teacher 地域連携テクノセンター副センター長 Vice-Director of the Techno Center for Collaborative Research and Education
白 岩 寛 之 Hiroyuki Shiraiwa	准教授 博士(工学) Ass. Prof. (Dr. of Eng.)	工学実験・熱力学・機械工学概論・卒業研究・伝熱工学・(専攻科) 機械電気工学特論・専攻科特別研究Ⅰ/Ⅱ Experiments in Mechanical Engineering, Thermodynamics, Introduction to Mechanical Engineering, Graduation Research, Engineering Heat Transfer, Special Lecture on Mechanical-Electrical Engineering, Advanced Graduation Research I / II	5 M 学級担任 5 M Classroom teacher
高 木 夏 樹 Natsuki Takagi	講 師 博士(工学) Ast. Prof. (Dr. of Eng.)	制御工学・メカトロニクス・工学実験・機械工学概論・卒業研究・(専攻科) 制御工学特論・メカトロニクス特論・機械電気工学特別実験・機械電気工学特論・専攻科特別研究Ⅰ/Ⅱ・創造デザイン演習 Control Engineering, Mechatronics, Experiments in Mechanical Engineering, Introduction to Mechanical Engineering, Graduation Research, Advanced Control Engineering, Advanced Mechatronics, Special Experiments in Mechanical and Electrical Engineering, Special Lecture on Mechanical-Electrical Engineering, Advanced Graduation Research I / II, Creative Design Practice	
瀬 川 裕 二 Yuji Segawa	助 教 Res. Ass.	機械工学概論・工作実習・工学実験・卒業研究 Introduction to Mechanical Engineering, Workshop Practice, Experiments in Mechanical Engineering, Graduation Research	
増 井 創 一 Souichi Masui	助 教 博士(工学) Res. Ass. (Dr. of Eng.)	工作実習・工学実験・設計製図・機械工学概論・卒業研究・(専攻科) 創造デザイン演習 Workshop Practice, Experiments in Mechanical Engineering, Design and Drawing, Introduction to Mechanical Engineering, Graduation Research, Creative Design Practice	寮務主事補 Vice-Deans of Dor. Affairs

目覚ましい発展を遂げてきた現代の高度情報化社会において、電気・電子及び情報工学は中心的な役割を担っています。産業界のあらゆる分野で電気・電子・情報系の技術者が必要とされ、活躍しています。

本学科では、人間の生活に欠かせない電力エネルギーの発生、輸送及び利用技術、産業用ロボットに代表される制御技術、携帯電話やテレビ等に使用される情報通信技術、コンピュータに関するハードウェア・ソフトウェア技術、さまざまな電子・電気機器に応用される半導体や回路技術等に関する基礎的な事項について学びます。そして、教室で学んだ理論の理解を確実なものにするために、多くの実験を用意しています。2年から5年までの4年間に少人数のグループで74テーマの実験を行っています。多くの実験を履修することは、実践的技術力を高める上で大いに役立ち、社会的にも高い評価を得ています。

以上のような理論と実験を両輪とした教育を通して、本学科では幅広い視野を持つ実践的技術者を育成しています。

Electrical and computer engineering take a central part in the present information-oriented societies which have been remarkably developed. The electrical and computer engineers are needed and take an active part in every field on the industrial world.

In this department, the students learn the bases concerning with the generation, transmission and utilization technology of power that is necessary in human life, the automatic control technology such as industrial robots, the information and communication technology used for cellular phones and televisions etc., the hardware and software technology for computer and the electric circuit technology applied to various electronic products. We get ready for many experiments to make sure the understanding of the theory taught in classroom. We have 74 themes in these experiments for four years from the second grade to the fifth grade. Taking many experiments is useful for increasing the practical power of technology and is assessed highly in technical field.

Practical engineers with broad view of things and working knowledge are trained through lectures in classrooms and experiments in laboratories.

電気情報工学実験（5年）

Experiments in Electrical and Computer Engineering(5th grade)



電気情報工学実験（3年）

Experiments in Electrical and Computer Engineering(3rd grade)



氏 名 Name	職 名 Title	担 当 科 目 Subject	備 考 Notes
御 園 勝 秀 Katsuhide Misono	教 授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	電気製図・電力輸送工学・電気情報工学実験・電気情報工学ゼミ・卒業研究・(専攻科) 科学技術英語・気体電子工学・放電工学・機械電気工学特論・専攻科特別研究 Electrical Drawing, Electric Power Transmission Engineering, Experiments in Electrical and Computer Engineering, Seminar on Electrical and Computer Engineering, Graduation Research, English for Science and Technology, Gas Electronic Engineering, Electric Discharge Engineering, Special Lectures on Mechanical-Electrical Engineering, Advanced Graduation Research	電気情報工学科長 Chief of the Department
濱 田 次 男 Tsugio Hamada	教 授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	電気磁気学・電気情報工学実験・電気情報工学ゼミ・卒業研究・(専攻科) 電磁気学特論・電子材料プロセス工学 Electromagnetism, Experiments in Electrical and Computer Engineering, Seminar on Electrical and Computer Engineering, Graduation Research, Advanced Electromagnetism, Electronic Material for Processing	
野 地 英 樹 Hideki Noji	教 授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	電気基礎論Ⅰ・電気機器・電気電子情報設計・電気情報工学実験・電気情報工学ゼミ・卒業研究・(専攻科) 電子計測特論・電子物性工学 Introduction to Electricity I, Electric Machinery and Apparatus, Electronic and Information Design, Experiments in Electrical and Computer Engineering, Seminar on Electrical and Computer Engineering, Graduation Research, Special Lectures on Electronic Instrumentation, Electronic Solid-State Engineering	専攻主任 Vice-Dean of the Advanced Courses
鶴 沢 偉 伸 Hidenobu Tsurusawa	教 授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	情報基礎Ⅱ・プログラミング言語Ⅱ・情報工学特論・電気情報工学実験・卒業研究 Information Basics II, Programming Languages II, Special Lectures on Information Engineering, Experiments in Electrical and Computer Engineering, Graduation Research	大分高専から教員人事交流 H26.4.1～H28.3.31
渡 辺 光 庸 Mitsunobu Watanabe	特任教授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	回路網理論・通信工学・電磁波工学・電気情報工学実験・卒業研究・(専攻科) 通信工学特論・機械電気工学特別実験 Network Theory, Communication Engineering, Electro-magnetic Wave Engineering, Experiments in Electrical and Computer Engineering, Graduation Research, Special Lectures on Communication Engineering, Special Experiments in Mechanical and Electrical Engineering	
樋 渡 幸 次 Koji Hiwatari	嘱託教授 Prof.	知能情報処理・電気情報工学実験・(専攻科) 機械電気工学特別実験 Intelligence Information Processing, Experiments in Electrical and Computer Engineering, Special Experiments in Mechanical and Electrical Engineering	
永 野 孝 Takashi Nagano	准 教 授 博士(工学) Ass. Prof. (Dr. of Eng.)	電気機器・電気回路Ⅱ・電気基礎論Ⅱ・電気情報工学ゼミ・電気情報工学実験・卒業研究・(専攻科) パワーエレクトロニクス・創造デザイン演習 Electric Machinery and Apparatus, Electric Circuit II, Introduction to Electricity II, Seminar on Electrical and Computer Engineering, Experiments in Electrical and Computer Engineering, Graduation Research, Power Electronics, Creative Design Practice	
白 濱 正 尋 Masahiro Shirahama	准 教 授 Ass. Prof.	電子回路・半導体工学・電気情報工学実験・電気情報工学ゼミ・卒業研究・(専攻科) 電子デバイス Electronic Circuits, Semiconductor Engineering, Experiments in Electrical and Computer Engineering, Seminar on Electrical and Computer Engineering, Graduation Research, Electronic Devices	3 E 学級担任 3 E Classroom teacher
小 森 雅 和 Masakazu Komori	准 教 授 博士(工学) Ass. Prof. (Dr. of Eng.)	計算機工学・電気電子情報設計・システムプログラミング・電気情報工学実験・電気情報工学ゼミ・卒業研究・(専攻科) 情報システム工学・機械電気工学特別実験 Computer Engineering, Electronic and Information Design, System Programming, Experiments in Electrical and Computer Engineering, Seminar on Electrical and Computer Engineering, Graduation Research, Information System Engineering, Special Experiments in Mechanical and Electrical Engineering	5 E 学級担任 5 E Classroom teacher
赤 木 洋 二 Yoichi Akaki	准 教 授 博士(工学) Ass. Prof. (Dr. of Eng.)	電気回路Ⅰ・電気材料工学・電気情報工学実験・電気情報工学ゼミ・卒業研究・(専攻科) 電気回路特論・機械電気工学特論・専攻科特別研究 Electric Circuits I, Electric Materials Engineering, Experiments in Electrical and Computer Engineering, Seminar on Electrical and Computer Engineering, Graduation Research, Special Lectures on Electric Circuits, Special Lectures on Mechanical-Electrical Engineering, Advanced Graduation Research	教務主事補 Vice-Dean of Edu. Affairs
田 中 寿 Hisashi Tanaka	准 教 授 博士(工学) Ass. Prof. (Dr. of Eng.)	電子回路・論理回路・電気情報工学実験・電気情報工学ゼミ・卒業研究・(専攻科) 機械電気工学特論・専攻科特別研究 Electronic Circuits, Logical Circuits, Experiments in Electrical and Computer Engineering, Seminar on Electrical and Computer Engineering, Graduation Research, Special Lectures on Mechanical-Electrical Engineering, Advanced Graduation Research	学生主事補 Vice-Dean of St. Affairs
臼 井 昇 太 Shota Usui	准 教 授 博士(工学) Ass. Prof. (Dr. of Eng.)	制御工学・電気電子情報設計・電気情報工学実験・電気情報工学ゼミ・卒業研究・(専攻科) 機械電気工学特論・専攻科特別研究・創造デザイン演習 Control Engineering, Electronic and Information Design, Experiments in Electrical and Computer Engineering, Seminar on Electrical and Computer Engineering, Graduation Research, Special Lectures on Mechanical-Electrical Engineering, Advanced Graduation Research, Creative Design Practice	4 E 学級担任 4 E Classroom teacher
小 林 洋 介 Yosuke Kobayashi	助 教 博士(工学) Res.Ass. (Dr. of Eng.)	プログラミング言語Ⅰ・電気情報工学実験・電気情報工学ゼミ・卒業研究・(専攻科) 機械電気工学特別実験・機械電気工学特論・専攻科特別研究 Programming Languages I, Experiments in Electrical and Computer Engineering, Seminar on Electrical and Computer Engineering, Graduation Research, Special Experiments in Mechanical and Electrical Engineering, Special Lectures on Mechanical-Electrical Engineering, Advanced Graduation Research	

近年、化学産業の分野で技術革新が目覚ましく、高度で多様な機能をもつ新素材や機能性生体材料をつくることが可能となっています。これらの高機能材料をつくる技術に対応するため、平成7年度に工業化学科を物質工学科に改組しました。

本学科では、1～3年で数学、物理、化学、情報基礎などの基礎科目と、分析化学、有機化学、無機化学、物理化学、生物化学などの専門の基礎科目を履修し、4年になると、「物質工学コース」と「生物工学コース」の二つのコースから、どちらかのコースを選び、それぞれの専門科目を履修します。

物質工学コースでは、さまざまな化学物質や材料についての性質と、有機物質、無機物質、高分子物質などの合成についての理論と技術を履修します。

生物工学コースでは、生物化学、遺伝子工学、微生物工学などに基づいたバイオテクノロジーに関する幅広い知識と応用技術を履修します。

The latest remarkable technological innovation in chemical industries makes it possible to produce new materials and biomaterials with many excellent functions. In order to cope within the high-functional technology, the Department of Industrial Chemistry was reorganized in 1995 to become the Department of Chemical Science and Engineering.

The students from the first to third grade in this department are taught basic subjects (mathematics, physics, chemistry, and information processing etc.) and basic technical subjects (analytical chemistry, organic chemistry, inorganic chemistry, physical chemistry and biochemistry etc.). In the fourth grade, the students are required to choose either of two courses, “Material Engineering Course” or “Bioengineering Course” and take technical subjects in each of their selected courses.

In the Material Engineering Course, they study theories and technologies of the properties of materials and syntheses of organic, inorganic, polymeric materials.

In the Bioengineering Course, they study broad knowledges and applied biotechnology based on biochemistry, genetic engineerings, and microbiological engineerings.

クリーンルームでの無菌操作
Aseptic control in clean room



核磁気共鳴分析装置による分析実験
Analysis experiment with nuclear magnetic resonance analysis device



氏 名 Name	職 名 Title	担 当 科 目 Subject	備 考 Notes
山下 敏 明 Toshiaki Yamashita	教 授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	有機化学Ⅰ/Ⅱ・工業化学英語・有機化学実験・機器分析実験・物質工学演習・卒業研究・(専攻科) 反応有機化学・有機光化学・科学技術英語・物質工学特別実験 Organic Chemistry I/II, Engineering English in Chemistry, Experiments in Organic Chemistry, Experiments in Instrumental Analysis, Exercises in Material Engineering, Graduation Research, Reaction Organic Chemistry, Organic Photochemistry, English in Science and Technology, Special Experiments in Chemical Science and Engineering	物質工学科長 Chief of the Department
清 山 史 朗 Shiro Kiyoyama	教 授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	化学工学Ⅰ・工業英語・反応工学・機器分析実験・物質工学実験・物質工学演習・化学工学実験・卒業研究・(専攻科) 微粒子工学・創造デザイン演習・物質工学特別実験・物質工学特論・専攻科特別研究 Chemical Engineering I, Industrial English, Chemical Reaction Engineering, Experiments in Instrumental Analysis, Experiments in Material Engineering, Exercises in Material Engineering, Experiments in Chemical Engineering, Graduation Research, Microsphere Engineering, Creative Desing Practice, Special Experiments in Chemical Science and Engineering, Special Lectures on Chemical Science and Engineering, Advanced Graduation Research	専攻科長 Deans of the Advanced Courses
濱 田 英 介 Eisuke Hamada	特任教授 博士(農学) Prof. (Dr. of Agr.)	微生物工学・生物工学・細胞・遺伝子工学・生体材料化学・生物工学実験・生物反応工学実験・生物工学演習・卒業研究・(専攻科) 分子生態学・新素材論・物質工学特別実験 Microbiological Engineering, Bioengineering, Cell and Gene Engineering, Biomaterial and Chemistry, Experiments in Biological Engineering, Experiments in Bioreactional Engineering, Exercises in Biological Engineering, Graduation Research, Molecular Biology and Ecology, New Materials Development in Chemistry, Special Experiments in Chemical Science and Engineering	3 C 学級担任 3 C Classroom teacher
福 留 功 博 Norihiro Fukudome	准教授 Ass. Prof.	基礎化学・高分子化学・有機材料化学・生体高分子・分析化学実験・無機化学実験・生物工学実験・生物工学演習・卒業研究・(専攻科) 機能性高分子・新素材論・物質工学特別実験 Fundamental Chemistry, Polymer Chemistry, Organic Material Chemistry, Biopolymer, Experiments in Analytical Chemistry, Experiments in Inorganic Chemistry, Experiments in Biological Engineering, Exercises in Biological Engineering, Graduation Research, Functional Polymer, New Materials Development in Chemistry, Special Experiments in Chemical Science and Engineering	
岡 部 勇 二 Yuji Okabe	准教授 博士(薬学) Ass. Prof. (Dr. of Pha.)	物理化学・電気化学・量子化学・有機化学実験・物理化学実験・物質工学演習・卒業研究・(専攻科) 化学反応論・科学技術英語・物質工学特別実験・創造デザイン演習 Physical Chemistry, Electrochemistry, Quantum Chemistry, Experiments in Organic Chemistry, Experiments in Physical Chemistry, Exercises in Material Engineering, Graduation Research, Chemical Reactions, English in Science and Technology, Special Experiments in Chemical Science and Engineering, Creative Design Practice	電子計算機センター副センター長 Vice-Director of Computer Center
野 口 大 輔 Daisuke Noguchi	准教授 博士(工学) Ass. Prof. (Dr. of Eng.)	無機材料化学・機器分析・電子材料工学・機器分析実験・物質工学実験・物質工学演習・卒業研究・(専攻科) 応用触媒工学・無機機能性材料・新素材論・物質工学特別実験・物質工学特論・専攻科特別研究 Inorganic Material Chemistry, Instrumental Analysis, Electronic Material Engineering, Experiments in Instrumental Analysis, Exercises in Material Engineering, Experiments in Material Engineering, Graduation Research, Applied Catalyst Technology, Functional Inorganic Materials, New Materials Development in Chemistry, Special Experiments in Chemical Science and Engineering, Special Lectures on Chemical Science and Engineering, Advanced Graduation Research	専攻主任 Vice-Dean of the Advanced Courses
岩 熊 美 奈 子 Minako Iwakuma	准教授 博士(工学) Ass. Prof. (Dr. of Eng.)	分析化学・環境工学・工業熱力学・触媒化学・物質工学実験・物理化学実験・物質工学演習・卒業研究・(専攻科) 水質環境工学・地球環境科学・新素材論・物質工学特別実験 Analytical Chemistry, Environmental Technology, Industrial Thermodynamics, Catalysis Chemistry, Experiments in Material Engineering, Experiments in Physical Chemistry, Exercises in Material Engineering, Graduation Research, Water Environmental Engineering, Global Environmental Science, New Materials Development in Chemistry, Special Experiments in Chemical Science and Engineering, Advanced Graduation Research	5 C 学級担任 5 C Classroom teacher
金 澤 亮 一 Ryoichi Kanazawa	准教授 博士(工学) Ass. Prof. (Dr. of Eng.)		東京高専へ教員人事交流 H27.4.1~H30.3.31
高 橋 利 幸 Toshiyuki Takahashi	准教授 博士(理学) Ass. Prof. (Dr. of Sci.)	生物化学・酵素工学・食品工学・生体機能工学・基礎化学実験・生物反応工学実験・生物工学演習・校外実習・卒業研究・(専攻科) 生物物理化学・科学技術英語・物質工学特別実験・物質工学特論・専攻科特別研究 Biological Chemistry, Enzymatic Engineering, Food Engineering, Biofunctional Engineering, Experiments in Fundamental Chemistry, Experiments in Bioreactional Engineering, Exercises in Biological Engineering, Training in Manufacture, Graduation Research, Biophysical Chemistry, English in Science and Thechology, Special Experiments in Chemical Science and Engineering, Special Lectures on Chemical Science and Engineering, Advanced Graduation Research	4 C 学級担任 4 C Classroom teacher
藤 森 崇 夫 Takao Fujimori	講 師 博士(理学) Ast. Prof. (Dr. of Sci.)	無機化学・分析化学実験・無機化学実験・物質工学実験・機器分析実験・物質工学演習・卒業研究・(専攻科) 無機合成化学・科学技術英語・物質工学特別実験・専攻科特別研究 Inorganic Chemistry, Experiments in Analytical Chemistry, Experiments in Inorganic Chemistry, Experiments in Material Engineering, Experiments in Instrument Analysis, Exercises in Material Engineering, Graduation Research, Inorganic Synthesis Chemistry, English in Science and Technology, Special Experiments in Chemical Science and Engineering, Advanced Graduation Research	寮務主事補 Vice-Deans of Dor. Affairs
野 口 太 郎 Taro Noguchi	講 師 博士(理学) Ast. Prof. (Dr. of Sci.)	分子生物学・基礎化学実験・分析化学実験・生物工学実験・機器分析実験・生物反応工学実験・生物工学演習・卒業研究・(専攻科) 蛋白質工学・科学技術英語・専攻科特別研究 Molecular Biology, Experiments in Fundamental Chemistry, Experiments in Analytical Chemistry, Experiments in Biological Engineering, Experiments in Instrument Analysis, Experiments in Bioreactional Engineering, Exercises in Biological Engineering, Graduation Research, Protein Engineering, English in Science and Technology, Advanced Graduation Research	学生主事補 Vice-Deans of St. Affairs

人々が生活し活動する場は、住宅から超高層事務所ビルへ、小さな室内空間から広大な都市空間へと展開しています。これらの場に対し、快適な環境としての、適切な活動の場としてのあり方、及びこれらの実現技術を深く考えるのが建築学です。

建築学は、
建築空間の機能性と芸術性をあつかう 計画・意匠部門
建築物の合理的構造や安全性を考える 構造・防災部門
建築空間の衛生面や快適性をあつかう 環境・設備部門
建築生産の合理化や経済性を考える 材料・施工部門
によって構成され、文科・理科両方の学問を基礎とする幅広い総合的な学問であり、個々人の興味と適性に応じて楽しく学ぶことができます。

The place where we live and work varies in size, from houses to skyscrapers to vast spaces in cities. Architecture is the science that studies how a place may be made a comfortable environment or suitable place to live and work in.

Architecture consists of :

- 1) the study of planning and design, dealing with how architectural space may be functional and artistic
- 2) the study of structure and prevention of disaster, dealing with how architecture should be structurally rational and safe
- 3) the study of environment and facilities dealing with how architectural space should be sanitary and comfortable
- 4) the study of materials and construction, dealing with how construction should be rationalized and economical

Architecture is an integrated science based on a wide range of studies in both the humanities and sciences, You may enjoy Studying it according to your interest and aptitude.

建築設計演習（3年）
Architecture Design Exercises



建築学実験(建築環境工学実験)（5年）
Experiments in Architecture



氏 名 Name	職 名 Title	担 当 科 目 Subject	備 考 Notes
林 田 義 伸 Yoshinobu Hayashida	教 授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	建築デザイン演習・日本建築史・西洋建築史・近代建築史・建築設計演習・建築学研究・卒業研究・(専攻科) 西洋建築デザイン史・創造デザイン演習・建築英語・建築学特論・専攻科特別研究 Fundamental Exercises of Architectural Design, History of Japanese Architecture, History of European Architecture, History of Modern Architecture, Architectural Design Exercises, Seminar, Graduation Research, History of West Architectural Design, Creative Design Practice, Architectural English, Special Seminar on Architecture, Advanced Graduation Research	建築学科長 Chief of the Department
原 田 志 津 男 Shizuo Harada	教 授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	建築材料・建築生産学・建築学実験・建築学研究・卒業研究・(専攻科) 建築材料施工特論・建築材料実験特論・専攻科特別研究 Building Materials, Building Production, Experiments in Architecture, Seminar, Graduation Research, Advanced Lecture on Building Materials and Construction, Advanced Lecture on Building Materials Experiment, Advanced Graduation Research	キャリア支援室長 Director of the Career Support Office
加 藤 巨 邦 Hirokuni Kato	教 授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	構造力学・鋼構造学・鋼構造演習・建築学研究・耐震構造学・卒業研究・(専攻科) 構造設計演習・鉄骨構造学特論 Structural Mechanics, Steel Structure, Steel Structure Exercise, Seminar, Earthquake Resistant Structures, Graduation Research, Structural Design Exercise, Advanced Steel Structure	
小 原 聡 司 Satoshi Obara	教 授 博士(工学) Prof. (Dr. of Eng.)	建築環境工学・建築学実験・建築設計演習・建築学研究・卒業研究・(専攻科) 居住環境学・建築情報処理・建築英語・建築学特論・専攻科特別研究 Architectural Environmental Engineering, Experiments in Architecture, Architectural Design Exercises, Seminar, Graduation Research, Dwelling Thermal Environment, Architectural Information Processing, Architectural English, Special Seminar on Architecture, Advanced Graduation Research	1 A 学級担任 1 A Classroom teacher
中 村 孝 至 Takashi Nakamura	准教授 Ass. Prof.	建築設計演習・建築計画・建築デザイン・建築学研究・卒業研究・(専攻科) 建築設計演習 Architectural Design Exercises, Architectural Planning Design, Architectural Design, Seminar, Graduation Research, Architectural Design Exercises	5 A 学級担任 5 A Classroom teacher
中 村 裕 文 Hirofumi Nakamura	准教授 Ass. Prof.	コンピュータ援用学・都市計画学・建築 CAD 演習・意匠 CAD 演習・建築学研究・卒業研究・(専攻科) 建築 CAD 設計演習・創造デザイン演習 Computer Aided Science, City Planning, Architectural CAD Plactice, DesignCAD Plactice, Seminar, Graduation Research, Computer Aided Architectural Design, Creative Design Practice	4 A 学級担任 4 A Classroom teacher
山 本 剛 Takeshi Yamamoto	准教授 Ass. Prof.	建築構造 I / II ・構造力学・建築学研究・卒業研究・(専攻科) 地震工学 Building Construction I/II, Structural Mechanics, Seminar, Graduation Research, Earthquake Engineering	3 A 学級担任 3 A Classroom teacher
大 岡 優 Yu Ooka	講 師 博士(工学) Ast. Prof. (Dr. of Eng.)	測量学・建築学実験・建築学研究・卒業研究・(専攻科) 構造設計演習・木質構造学特論 Surveying, Experiments in Architecture, Seminar, Graduation Research, Structural Design Exercise, Advanced Lecture on Timber Structures	学生主事補 Vice-Deans of St. Affairs
杉 本 弘 文 Hirofumi Sugimoto	講 師 博士(工学) Ast. Prof. (Dr. of Eng.)	建築設計演習・建築デザイン基礎・建築計画・建築学研究・卒業研究・(専攻科) 建築計画学・生活環境デザイン論・建築英語・建築学特論・専攻科特別研究 Architectural Design Exercises, Fundamentals of Architectural Design, Architectural Planning Design, Seminar, Graduation Research, Study on Architectural Planning and Design, Life Environmental Design, Architectural English, Special Seminar on Architecture, Advanced Graduation Research	寮務主事補 Vice-Deans of Dor. Affairs
浅 野 浩 平 Kohei Asano	助 教 博士(工学) Res. Ass. (Dr. of Eng.)	材料力学・建築学実験・RC 構造学・RC 構造演習・建築学研究・卒業研究・(専攻科) コンクリート構造特論・建築英語・建築学特論・専攻科特別研究 Strength of Materials, Experiments in Architecture, RC Construction, Exercises in RC Construction, Seminar, Graduation Research, Advanced Concrete Structure, Architectural English, Special Seminar on Architecture, Advanced Graduation Research	専攻主任 Vice-Deans of the Advanced Courses

●非常勤講師 Part-Time Lecturer

学 科 Department	氏 名 Name	担 当 科 目 Subject	備 考 Notes
一 般 科 目 文 科 General Education (Humanities)	内 田 凉 子 Ryoko Uchida	国語 Japanese	
	崎 山 強 Tsuyoshi Sakiyama	英語・英作文 English, English Composition	
	川 畑 清 美 Kiyomi Kawabata	美術 Art	
	今 村 祐 子 Yuko Imamura	音楽 Music	
	田 中 利 砂 子 Risako Tanaka	日本語 Japanese	
	ダンカン バットランド Duncan Butland	英会話 English Communication	
	吉 行 秀 男 Hideo Yoshiyuki	総合社会Ⅲ Social Studies Ⅲ	
	青 木 誠 弘 Nobuhiro Aoki	法学 Jurisprudence	宮崎産業経営大学講師 Miyazaki Sangyo-Keiei Univ.
一 般 科 目 理 科 General Education (Sciences)	新 城 裕 司 Hiroshi Shinjo	産業財産権法 Industrial Property Law	宮崎大学准教授 Miyazaki Univ.
	上之園 勝 Masaru Uenosono	基礎数学Ⅰ/Ⅱ・微分積分学Ⅰ Fundamental Mathematics I / II , Differential and Integral Calculus I	
	黒 木 藤 夫 Fujio Kuroki	基礎数学Ⅱ・微分積分学Ⅱ Fundamental Mathematics II , Differential and Integral Calculus II	
	藤 崎 恒 晏 Tsunehiro Fujisaki	代数学・数学特論 Algebra, Special Lectures on Mathematics	
	田 原 良 信 Yoshinobu Tahara	物理 Physics	
	恵 下 敏 Osamu Ege	物理 Physics	
	山 下 宗 邦 Munekuni Yamashita	総合理科 Life Science	
	松 元 博 子 Hiroko Matsumoto	保健体育 Health and Physical Education	
	下 野 勉 Tsutomu Shimono	保健体育 Health and Physical Education	
	緒 方 毅 Tsuyoshi Ogata	保健体育 Health and Physical Education	
	瓜 田 吉 久 Yoshihisa Urita	保健体育 Health and Physical Education	鹿屋体育大学教授 N.I.F.S. in Kanoya
	加 藤 忠 彦 Tadahiko Kato	保健体育 Health and Physical Education	
機 械 工 学 科 Mechanical Engineering	小 野 哲 也 Tetsuya Ono	情報基礎Ⅱ Information Basics II	
	山 路 哲 平 Teppei Yamaji	技術者倫理概論・生産工学・機構学 Introduction to Ethics for Engineer, Production Engineering, Theory of Mechanism	
	剣 田 貫 治 Kanji Tsurugida	電気工学概論 Introduction to Electrical Engineering	
	菊 地 正 憲 Masanori Kikuchi	水力学・流体力学・工学実験・流体機械 Hydraulics, Hydrodynamics, Experiments in Mechanical Engineering, Hydraulic Machinery	
	崎 山 強 Tsuyoshi Sakiyama	工業外国語 Engineering English	
	小 野 哲 也 Tetsuya Ono	情報処理Ⅰ Information Processing I	
電 気 情 報 工 学 科 Electrical and Computer Engineering	川 末 紀 功 仁 Kikuhito Kawsue	計測工学 Measurement and Instrumentation	宮崎大学教授 Miyazaki Univ.
	松 本 寛 樹 Hiroki Matsumoto	計測工学 Measurement Engineering	宮崎大学准教授 Miyazaki Univ.
	林 則 行 Noriyuki Hayashi	高電圧工学 High Voltage Engineering	宮崎大学教授 Miyazaki Univ.
	阿 部 哲 己 Tetsumi Abe	法規及び施設管理・エネルギー変換工学 Law and Regulation on Facilities, Energy Conversion Engineering	
物 質 工 学 科 Chemical Science and Engineering	剣 田 貫 治 Kanji Tsurugida	電気回路 Electronic Circuits	
	塩 盛 弘 一 郎 Koichiro Shiomori	分離工学・安全工学・輸送現象論 Separation Engineering, Safety Engineering, Transport Phenomena	宮崎大学准教授 Miyazaki Univ.
	持 永 良 一 Ryoichi Mochinaga	計測制御工学 Measurement and Control Engineering	
	大 島 達 也 Tatsuya Osima	化学工学Ⅱ Chemical Engineering II	宮崎大学准教授 Miyazaki Univ.
	河 野 良 弘 Yoshihiro Kawano	設計製図 Design and Drawing	
	小 野 哲 也 Tetsuya Ono	情報処理 Information Processing	
	大 坪 昌 久 Masahisa Otsubo	電気工学基礎 Fundamentals of Electrical Engineering	
建 築 学 科 Architecture	平 川 晃 Akira Hirakawa	建築設備 Building Equipment	
	岩 佐 貢 Mitsugu Iwasa	建築経済 Building Economics	
	中 島 喜 一 郎 Kiichiro Nakashima	建築法規 Building Law	
	宇 都 博 徳 Hironori Uto	建築実務概論 Introduction to Practical Work of Architect	
	柴 睦 巳 Mutsumi Shiba	建築実務概論 Introduction to Practical Work of Architect	
	瀬 川 洋 一 郎 Yoichiro Segawa	建築実務概論 Introduction to Practical Work of Architect	
	蒲 牟 田 健 作 Kensaku Kamamuta	建築実務概論 Introduction to Practical Work of Architect	
	亀 田 明 彦 Akihiko Kameda	建築実務概論 Introduction to Practical Work of Architect	
専 攻 科 Advanced Courses	橋 口 芳 弘 Yoshihiro Hashiguchi	建築実務概論 Introduction to Practical Work of Architect	
	下 津 義 博 Yoshihiro Shimotsu	技術者倫理 Engineering Ethics	
	藤 原 稔 Minoru Fujiwara	技術者倫理 Engineering Ethics	
	山 路 哲 平 Teppei Yamaji	技術者倫理 Engineering Ethics	
	外 山 真 也 Masaya Toyama	技術者倫理 Engineering Ethics	

教育課程 Curriculum

●一般科目 General Education

授 業 科 目 Subject			科目別単位数 Credits	学年別配当単位数 Number of Credits by Grades					備 考 Notes	
				1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th		
一般科目 General Education	I 群科目 I Group Subjects	国 語 Japanese	9	3	2	2	2			
		総合社会Ⅰ Social StudiesⅠ	2	2						
		総合社会Ⅱ Social StudiesⅡ	2		2					
		総合社会Ⅲ Social StudiesⅢ	2			2				
		基礎数学Ⅰ Fundamental MathematicsⅠ	4	4						
		基礎数学Ⅱ Fundamental MathematicsⅡ	2	2						
		微分積分学Ⅰ Differential and Integral CalculusⅠ	4		4					
		代数学 Algebra	2		2					
		微分積分学Ⅱ Differential and Integral CalculusⅡ	4			4				
		数学特論 Special Lectures on Mathematics	2			2				
		物 理 Physics	5	2	3					
		化 学 Chemistry	4	4						
		総合理科 Life Science	MECA2	C2	MEA2					
		保健体育 Health and Physical Education	10	3	2	2	2	1		
		英 語 English	13	3	3	3	2	2		
		オーラル英語 Oral Communication	2	2						
		英作文 English Composition	1	1						
		英文法 English Grammar	2		2					
		英会話 English Communication	2		1	1				
		情報基礎Ⅰ Information BasicsⅠ	2	2						
履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed			76	MEA28・C30	MEA23・C21	16	6	3		
選択科目 Elective Subjects	Ⅱ 群科目 Ⅱ Group Subjects	美 術 Arts	1	1					いずれかを選択	
		音 楽 Music	1	1						
		英 語 English	2				2		いずれかを選択	
		ドイツ語 German	2				2			
		法 学 Jurisprudence	2				2		いずれかを選択	
		歴史学概論 Introduction to History	2				2			
		社会学 Sociology	2				2		いずれかを選択	
		国際文化論Ⅰ Cross-Cultural StudyⅠ	2					2		
		国際文化論Ⅱ Cross-Cultural StudyⅡ	2					2		
		哲 学 Philosophy	2					2		
		産業財産権法 Industrial Property Law	2					2		
開講単位小計 Sub-Total of Credits Offered			20	2			10	8		
履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed			7	1			4	2		
履修単位合計 Total of Credits Completed			83	MEA29・C31	MEA23・C21	16	10	5		
特別活動 Special Curricular Activities			合計授業時数 hours 144	学年別年間授業時数 Number of hours by Grades						
				1年 1st	2年 2nd	3年 3rd				
				48hrs	48hrs	48hrs				

(注) M：機械工学科 E：電気情報工学科 C：物質工学科 A：建築学科

●機械工学科 Mechanical Engineering

授 業 科 目 Subject			科目別単位数 Credits	学年別配当単位数 Number of Credits by Grades					備 考 Notes
				1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th	
専門科目 Specialized Subject	必修科目 Required Subjects	工作実習 Workshop Practice	6	3	3				
		設計製図 Design and Drawing	8	2	2	2		2	
		基礎実験 Fundamental Experiment	3			3			
		創造設計 Creative Design	4				4		
		工学実験 Experiments in Mechanical Engineering	4				2	2	
		卒業研究 Graduation Research	10					10	
		履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed	35	5	5	5	6	14	
	I 群科目 I Group Subjects	微分方程式 Differential Equation	2				2		
		応用数学 Applied Mathematics	2				2		
		応用物理 Applied Physics	4			2	2		
		情報基礎Ⅱ Information Basics II	2		2				
		情報処理Ⅰ Information Processing I	1			1			
		情報処理Ⅱ Information Processing II	2				2		
		材料力学 Strength of Materials	5			2	2	1	
		材料学Ⅰ Engineering Materials I	3		1	2			
		材料学Ⅱ Engineering Materials II	1				1		
		熱力学 Thermodynamics	3				2	1	
		水力学 Hydraulics	2				2		
		機械工作法 Manufacturing Process	4		2	2			
		機械設計法 Machine Design	3				2	1	
		図 学 Descriptive Geometry	1		1				
		機構学 Theory of Mechanism	2			2			
		工業力学 Engineering Mechanics	2			2			
		熱機関 Heat Engine	1					1	
		伝熱工学 Engineering Heat Transfer	1					1	
		機械力学 Dynamics of Machinery	2					2	
		制御工学 Control Engineering	2				1	1	
		流体機械 Hydraulic Machinery	1					1	
		機械工学概論 Introduction to Mechanical Engineering	1	1					
		電気工学概論 Introduction to Electrical Engineering	3				1	2	
		工業外国語 Engineering English	2					2	
		計測工学 Measurement and Instrumentation	1				1		
		技術者倫理概論 Introduction to Ethics for Engineer	1					1	
		履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed	54	1	6	13	20	14	
Ⅱ 群科目 Ⅱ Group Subjects	流体力学 Hydrodynamics	1					1	} 3 単位を選択	
	燃焼工学 Combustion Engineering	1					1		
	塑性加工 Manufacturing Process	1					1		
	生産工学 Production Engineering	1					1		
	メカトロニクス Mechatronics	1					1		
	強度解析学 Strength Analysis	1					1		
	校外実習 Training in Manufacture	1				1			
開講単位小計 Sub-Total of Credits Offered			7				1	6	
履修単位小計 Sub-Total of Credits Required			3					3	
履修単位合計 Total of Credits Completed	専門科目計 Specialized Subject Credits		92	6	11	18	26	31	
	一般科目計 General Subject Credits		83	29	23	16	10	5	
	合 計 Total of Credits Completed		175	35	34	34	36	36	

●電気情報工学科 Electrical and Computer Engineering

授 業 科 目 Subject			科目別単位数 Credits	学年別配当単位数 Number of Credits by Grades					備 考 Notes
				1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th	
専門科目 Specialized Subject	必修科目 Required Subjects	電気情報工学実験 Experiments in Electrical and Computer Engineering	14		3	4	4	3	
		卒業研究 Graduation Research	10					10	
		履修単位小計 Sub-Total of Credits Required	24		3	4	4	13	
	I 群科目 I Group Subjects	微分方程式 Differential Equation	2				2		
		応用数学 Applied Mathematics	2				2		
		応用物理 Applied Physics	4			2	2		
		情報基礎Ⅱ Information Basics II	2		2				
		電気基礎Ⅰ Introduction to Electricity I	2	2					
		電気基礎Ⅱ Introduction to Electricity II	2	2					
		電気磁気学 Electromagnetism	5			2	3		
		電気回路Ⅰ Electric Circuits I	4		4				
		電気回路Ⅱ Electric Circuits II	2			2			
		回路網理論 Network Theory	2				2		
		電子回路 Electronic Circuits	4			2	2		
		半導体工学 Semiconductor Engineering	2				2		
		電気材料工学 Electric Materials Engineering	2					2	
		プログラミング言語Ⅰ Programming Languages I	2		2				
		プログラミング言語Ⅱ Programming Languages II	2			2			
		論理回路 Logical Circuits	2			2			
		計算機工学 Computer Engineering	2				2		
		電気機器 Electric Machinery and Apparatus	4			2	2		
		計測工学 Measurement Engineering	2					2	
		制御工学 Control Engineering	3				1	2	
		通信工学 Communication Engineering	2					2	
		電気製図 Electrical Drawing	2	2					
		電気電子情報設計 Electronic and Information Design	3					3	
		電気情報工学ゼミ Seminar on Electrical and Computer Engineering	1				1		
		履修単位小計 Sub-Total of Credits Required	60	6	8	14	21	11	
	II 群科目 II Group Subjects	エネルギー変換工学 Energy Conversion Engineering	2					2	7 単位を選択
		電力輸送工学 Electric Power Transmission Engineering	2					2	
		高電圧工学 High Voltage Engineering	2					2	
		法規及び施設管理 Law and Regulation on Facilities	1					1	
		知能情報処理 Intelligence Information Processing	2					2	
		システムプログラミング System Programming	2					2	
		電磁波工学 Electro-magnetic Wave Engineering	2					2	
		情報工学特論 Special Lectures on Information Engineering	1					1	
		校外実習 Training in Manufacture	1				1		
		開講単位小計 Sub-Total of Credits Offered	15				1	14	
		履修単位小計 Sub-Total of Credits Required	7					7	
履修単位合計 Total of Credits Required	専門科目計 Specialized Subject Credits		91	6	11	18	25	31	
	一般科目計 General Subject Credits		83	29	23	16	10	5	
	合 計 Total of Credits Completed		174	35	34	34	35	36	

●物質工学科 Chemical Science and Engineering

授 業 科 目 Subject			科目別単位数 Credits	学年別配当単位数 Number of Credits by Grades					備 考 Notes		
				1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th			
専門科目 Specialized Subject	必修科目 Required Subjects	基礎化学実験 Experiments in Fundamental Chemistry	2	2							
		分析化学実験 Experiments in Analytical Chemistry	4	2	2						
		無機化学実験 Experiments in Inorganic Chemistry	2			2					
		有機化学実験 Experiments in Organic Chemistry	2			2					
		物理化学実験 Experiments in Physical Chemistry	2				2				
		機器分析実験 Experiments in Instrumental Analysis	2				2				
		卒業研究 Graduation Research	10					10			
		履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed	24	4	2	4	4	10			
	I 群科目 I Group Subjects	微分方程式 Differential Equation	2				2				
		応用数学 Applied Mathematics	2				2				
		応用物理 Applied Physics	4			2	2				
		情報基礎Ⅱ Information Basics II	2		2						
		情報処理 Information Processing	1		1						
		設計製図 Design and Drawing	2		2						
		分析化学 Analytical Chemistry	2		2						
		有機化学Ⅰ Organic Chemistry I	2		2						
		有機化学Ⅱ Organic Chemistry II	2			2					
		無機化学 Inorganic Chemistry	2			2					
		物理化学 Physical Chemistry	4			2	2				
		生物化学 Biological Chemistry	2			2					
		化学工学Ⅰ Chemical Engineering I	2			2					
		化学工学Ⅱ Chemical Engineering II	2				2				
		機器分析 Instrumental Analysis	2				2				
		高分子化学 Polymer Chemistry	1				1				
		電気化学 Electrochemistry	1					1			
		生物工学 Bioengineering	2					2			
		工業化学英語 Engineering English in Chemistry	2			2					
		工業英語 Industrial English	2				2				
		反応工学 Chemical Reaction Engineering	2					2			
		安全工学 Safety Engineering	1					1			
		基礎化学 Fundamental Chemistry	2		2						
		電気工学基礎 Fundamentals of Electrical Engineering	2					2			
		履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed	48		11	14	15	8			
		物質工学 コース Materials Engineering Course	必修科目 Required Subjects	化学工学実験 Experiments in Chemical Engineering	4					4	
				物質工学実験 Experiments in Material Engineering	2			2			
				履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed	6			2		4	
	I 群科目 I Group Subjects		有機材料科学 Organic Material Chemistry	2				2			
			無機材料科学 Inorganic Material Chemistry	2				2			
			電子材料工学 Electronic Materials Engineering	2				2			
			工業熱力学 Industrial Thermodynamics	1				1			
			輸送現象論 Transport Phenomena	2				2			
			物質工学演習 Exercises in Material Engineering	1			1				
			履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed	10			5	5			
			履修単位計 Sub-Total of Credits Completed	16			7	9			
	生物工学 コース Biological Engineering Course		必修科目 Required Subjects	生物反応工学実験 Experiments in Bioreactional Engineering	4				4		
				生物工学実験 Experiments in Biological Engineering	2			2			
履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed				6			2	4			
I 群科目 I Group Subjects		酵素工学 Enzymatic Engineering	2				2				
		微生物工学 Microbiological Engineering	2				2				
		細胞・遺伝子工学 Cell and Gene Engineering	1				1				
		分子生物学 Molecular Biology	2			2					
		環境工学 Environmental Technology	2			2					
		生物工学演習 Exercises in Biological Engineering	1			1					
		履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed	10			5	5				
履修単位計 Sub-Total of Credits Completed		16			7	9					
II 群科目 II Group Subjects	分離工学 Separation Engineering	1					1	} 1 単位を選択			
	生体高分子 Biopolymer	1					1				
	量子化学 Quantum Chemistry	1					1	} 1 単位を選択			
	生体機能工学 Biofunctional Engineering	1					1				
	計測制御工学 Measurement and Control Engineering	1					1	} 1 単位を選択			
	生体材料化学 Biomaterial and Chemistry	1					1				
	触媒化学 Catalysis Chemistry	1					1	} 1 単位を選択			
	食品工学 Food Engineering	1					1				
	校外実習 Training in Manufacture	1				1					
	開講単位小計 Sub-Total of Credits Offered	9				1	8				
	履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed	4					4				
履修単位合計 Total of Credits Completed		専門科目計 Specialized Subject Credits	92	4	13	18	26	31			
		一般科目計 General Subject Credits	83	31	21	16	10	5			
		合 計 Total of Credits Completed	175	35	34	34	36	36			

● 建築学科 Architecture

授 業 科 目 Subject			科目別単位数 Credits	学年別配当単位数 Number of Credits by Grades					備 考 Notes
				1年 1st	2年 2nd	3年 3rd	4年 4th	5年 5th	
専門科目 Specialized Subject	必修科目 Required Subjects	卒業研究 Graduation Research	10					10	
		履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed	10					10	
	I 群科目 I Group Subjects	微分方程式 Differential Equation	2				2		
		応用数学 Applied Mathematics	2				2		
		応用物理 Applied Physics	4			2	2		
		情報基礎Ⅱ Information Basics II	2		2				
		建築計画 Architectural Planning Design	4			2	2		
		建築設計演習 Architectural Design Exercises	15	2	3	4	6		
		建築CAD演習 Architectural CAD Plactice	2			2			
		意匠CAD演習 Design CAD Plactice	2				1	1	
		都市計画学 City Planning	1					1	
		地域計画学 Town Planning	1					1	
		建築実務概論 Introduction to Practical Work of Architect	1					1	
		建築デザイン基礎 Fundamentals of Architectural Design	1	1					
		建築デザイン演習 Fundamental Exercises of Architectural Design	1	1					
		日本建築史 History of Japanese Architecture	1			1			
		西洋建築史 History of European Architecture	1				1		
		構造力学 Structural Mechanics	6		2	2	2		
		材料力学 Strength of Materials	1			1			
		鋼構造学 Steel Structure	2				2		
		RC構造学 RC Construction	2				2		
		構造演習 Structural Design Exercises	2					2	
		木質構造 Timber Structural Engineering	2					2	
		防災工学 Disaster Prevention Engineering	1					1	
		コンピュータ援用学 Computer Aided Science	2		2				
		建築材料 Building Materials	2			2			
		建築生産学 Building Production	2					2	
		測量学 Surveying	1			1			
		建築環境工学 Architectural Environmental Engineering	4				2	2	
		建築設備 Building Equipment	2					2	
		建築構造Ⅰ Building Construction I	2	2					
		建築構造Ⅱ Building Construction II	2		2				
		建築法規 Building Law	2					2	
		建築学研究 Seminar	1				1		
		建築学実験 Experiments in Architecture	3			2		1	
		建築経済 Building Economics	1					1	
		履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed	80	6	11	19	25	19	
	Ⅱ 群科目 Ⅱ Group Subjects	校外実習 Training in Manufacture	1				1		} いずれかを 選択
		建築デザイン Architectural Design	1					1	
		耐震構造学 Earthquake Resistant Structures	1					1	
		近代建築史 History of Modern Architecture	1					1	} いずれかを 選択
		振動学 Vibration Engineering	1					1	
		開講単位小計 Sub-Total of Credits Offered	5				1	4	
		履修単位小計 Sub-Total of Credits Completed	2					2	
履修単位合計 Total of Credits Completed	専門科目計 Specialized Subject Credits		92	6	11	19	25	31	
	一般科目計 General Subject Credits		83	29	23	16	10	5	
	合 計 Total of Credits Completed		175	35	34	35	35	36	

専攻科は、高専5年間の教育課程の上に2年間のより高度な専門的知識と技術を教授し、実践的な技術力を有し、関連領域の知識や技術を有機的に結合できる研究開発型技術者を育成するとともに、良識ある技術者としての人格形成や国際性を育成することを目的として平成14年4月に設立されました。

専攻科において、所定の単位を修得し、大学評価・学位授与機構が行う審査を受けて大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた場合に学士(工学)の学位が取得でき、大学院にも進学できます。

本校の専攻科には、「機械電気工学専攻」「物質工学専攻」及び「建築学専攻」の3専攻があります。

機械電気工学専攻

学科で学んだ専門的知識をより深めるため機械工学系と電気工学系に対応した選択科目を開設し、さらに、機械と電気の連携技術に対応できるようにメカトロニクス、パワーエレクトロニクス及び半導体等の新素材を含む先端技術に広く深くかかわる教育を行い、高度に情報化された機械工学と電気工学を統合した設備の設計や開発技術全体を掌握できる能力を持った研究開発型技術者の育成を目指しています。

物質工学専攻

より高度な有機、無機の新素材の製造技術、バイオテクノロジーによる物質生産技術、地球環境の保全のための環境技術などにかかる科目を配置し、化学工業界の要望に応え得る幅広い視野をもったより創造的な技術者の育成を目指しています。

建築学専攻

建築計画及び建築構造に関する高度な解析技術、建築分野でのコンピュータ応用技術、より実践的な建築設計技術にかかる科目を配置し、新しい建築課題や技術革新に対応できる技術者の育成を目指しています。さらに、建築の各分野における諸問題を自ら発見し、解決できる能力を育成します。

The Advanced Engineering Course is a 2-years of higher education course for the graduates of the 5-year program of the College of the Technology.

Students are expected to obtain more advanced, specialized knowledge and technology.

This course enables students to cope with creative research & development technologies and to meet a growing need for highly competent engineers in this international world.

Under these circumstances, the Advanced Engineering Courses program was established in April 2002.

Students who have obtained the required credits and passed an examination given by the Institution are conferred a bachelor's degree in engineering from the National Institution for Academic Degrees after Graduates are also qualified to apply for admission into graduate school.

The Advanced Engineering Course consists of three courses: Mechanical and Electrical Engineering Advanced Course, Materials Engineering Advanced Course and Advanced Course of Architecture.

Mechanical and Electrical Engineering Advanced Course

The Advanced Mechanical and Electrical Engineering Course aims to deepen specialized knowledge of mechanical and electrical engineering and offers some elective subjects to cope with the related fields where they can master mechatronics, power electronics and mechatronical techniques to develop highly sophisticated state-of-the-art technology.

This course aims to produce engineers who are capable of designing, developing and producing highly technical industrial products in those related fields.

Materials Engineering Advanced Course

Materials Engineering Advanced Course aims to heighten proficiency and expertise in new material of organic and inorganic development and production.

And students will acquire the knowledge and deepen specialized skill in Biotechnology to promote lower environmental burdens.

This course aims to produce creative engineers to cope with the development of the relating fields.

Advanced Course of Architecture

The Advanced Course of Architecture are offered such subjects as more advanced knowledge & techniques in Structural Mechanics, computer skills in the architectural fields and practical skills in design.

This course aims to produce creative engineers who can cope with the problems & technological innovation and are capable of making an original approach to these technical problems to meet the needs of society.

専攻科教育課程 The Advanced Engineering Course Curriculum

● 一般科目及び専門共通科目 General and Special Common Subjects

区分 Classification		授業科目 Subject	単位数 Credits	学年別配当 (単位数)	
				1年 1st	2年 2nd
一般科目 General Subjects	必修科目 Required Subjects	総合英語 General English	2	2	
	選択科目 Elective Subjects	実用英語 Practical English	2		2
		知的財産権 Intellectual Property Rights	2		2
		倫理学 Ethics	2	2	
		歴史学 History	2	2	
		中国古典学 Chinese Classics	2	2	
		文章表現法 Japanese Writing	2	2	
		一般科目開設単位小計 General Subject Sub-total Offered	14	10	4
専門科目 Specialized Subjects	必修科目 Required Subjects	地球環境科学 Global Environmental Science	2		2
		技術者倫理 Engineering Ethics	2		2
	選択科目 Elective Subjects	線形数学 Linear Mathematics	2	2	
		統計学特論 Particular Statistics	2		2
		解析学特論 Special Theory of Analysis	2	2	
		一般化学 General Chemistry	2		2
		一般力学 General Mechanics	2		2
		応用物理特論 Special Lecture of Applied Physics	2	2	
		応用情報工学 Applied Information Engineering	2	2	
		(共通科目開設単位) (Total of Credits Offered)	18	8	10

● 機械電気工学専攻 Mechanical and Electrical Engineering Advanced Course

区分 Classification		授業科目 Subject	単位数 Credits	学年別配当 (単位数)	
				1年 1st	2年 2nd
専門科目 Specialized Subjects	必修科目 Required Subjects	科学技術英語 English for Science and Technology	2	2	
		機械電気工学特別実験 Special Experiments in Mechanical and Electrical Engineering	4	2	2
		創造デザイン演習 Creative Design Practice	4	2	2
		実務実習 Business Practical Training	2	2	
		機械電気工学特論 Special Lecture on Mechanical-Electrical Engineering	2	2	
		専攻科特別研究 I Advanced Graduation Research I	6	6	
		専攻科特別研究 II Advanced Graduation Research II	8		8
		材料力学特論 Special Lecture on Mechanics of Materials	2		2
	選択科目 Elective Subjects	変形加工学 Deformation Processing Science	2	2	
		機械設計特論 Special Lecture on Machine Design	2	2	
		CAE Computer Aided Engineering	2		2
		制御工学特論 Advanced Control Engineering	2	2	
		材料強度学 Strength and Fracture of Materials	2	2	
		流体力学特論 Special Lecture on Fluid Dynamics	2	2	
		熱移動と流れの工学 Heat Transfer and Fluid Flow	2		2
		振動工学 Mechanical Vibration	2		2
		メカトロニクス特論 Advanced Mechatronics	2		2
		電磁気学特論 Advanced Electromagnetism	2	2	
		電気回路特論 Special Lectures on Electric Circuit	2	2	
		電子計測特論 Special Lectures on Electronic Instrumentation	2	2	
		情報システム工学 Information System Engineering	2	2	
		電子デバイス Electronic Devices	2	2	
		電子材料プロセス工学 Electronic Material for Processing	2		2
		電子物性工学 Electronic Solid-State Engineering	2		2
		気体電子工学 Gas Electronic Engineering	2		2
		放電工学 Electric Discharge Engineering	2		2
		パワーエレクトロニクス Power Electronics	2	2	
		通信工学特論 Special Lectures on Communication Engineering	2		2
		(専攻科目開設単位計) (Total of Credits Offered)	70	38	32
	専門科目開設単位小計 Specialized Subject Sub-total Offered		88	46	42
	一般・専門科目開設単位合計 Total of Credits Offered		102	56	46
	一般・専門科目修得単位合計 Total of Credits Required		62 単位以上		

●物質工学専攻 Materials Engineering Advanced Course

区分 Classification			授業科目 Subject	単位数 Credits	学年別配当 (単位数)			
					1 年 1st	2 年 2nd		
専門 科目 Specialized Subjects	必修 科目 Required Subjects	科学技術英語 English in Science and Technology	2	2				
		物質工学特別実験 Special Experiments in Chemical Science and Engineering	4	4				
		創造デザイン演習 Creative Design Practice	4	2	2			
		実務実習 Practical Training	2	2				
		物質工学特論 Special Lectures on Chemical Science and Engineering	2	2				
		専攻科特別研究Ⅰ Advanced Graduation ResearchⅠ	6	6				
		専攻科特別研究Ⅱ Advanced Graduation ResearchⅡ	8		8			
		専攻 科目 Special advanced Subjects	選択 科目 Elective Subjects	化学反応論 Chemical Reactions	2		2	
	無機合成化学 Inorganic Synthesis Chemistry			2	2			
	反応有機化学 Reaction Organic Chemistry			2	2			
	有機光化学 Organic Photochemistry			2		2		
	分子生態学 Molecular Biology and Ecology			2		2		
	蛋白質工学 Protein Engineering			2	2			
	生物物理化学 Biophysical Chemistry			2		2		
	移動現象論 Transport Phenomena			2		2		
			微粒子工学 Microsphere Engineering	2	2			
			応用触媒工学 Applied Catalyst Technology	2	2			
			新素材論 New Materials Development in Chemistry	2		2		
			無機機能性材料 Functional Inorganic Materials	2		2		
			機能性高分子 Functional Polymer	2	2			
			水質環境工学 Water Environmental Engineering	2		2		
			(専攻科目開設単位計) (Total of Credits Offered)		56	30	26	
			専門科目開設単位小計 Specialized Subject Sub-total Offered			74	38	36
			一般・専門科目開設単位合計 Total of Credits Offered			88	48	40
	一般・専門科目修得単位合計 Total of Credits Required			62 単位以上				

●建築学専攻 Advanced Course of Architecture

区分 Classification			授業科目 Subject	単位数 Credits	学年別配当 (単位数)		
					1 年 1st	2 年 2nd	
専門 科目 Specialized Subjects	必修 科目 Required Subjects	建築英語 Architectural English	2	2			
		創造デザイン演習 Creative Design Practice	4	2	2		
		建築設計演習 Architectural Design Exercise	4	4			
		構造設計演習 Structural Design Exercises	4	4			
		建築実務実習 Practice of Architectural Design and Construction	2	2			
		建築学特論 Special Seminar in Architecture	2	2			
		専攻科特別研究Ⅰ Advanced Graduation ResearchⅠ	6	6			
		専攻科特別研究Ⅱ Advanced Graduation ResearchⅡ	8		8		
	選択 科目 Elective Subjects	建築計画学 Study on Architecture Planning and Desing	2	2			
		生活環境デザイン論 Life Environmental Design	2		2		
		西洋建築デザイン史 History of West Architectural Design	2		2		
		居住熱環境学 Dwelling Thermal Environment	2		2		
		鉄骨構造学特論 Advanced Steel Structure	2		2		
		コンクリート構造特論 Advanced Concrete Structure	2		2		
		木質構造学特論 Advanced Lecture on Timber Structures	2	2			
		建築材料施工特論 Advanced Lecture on Building Materials and Construction	2	2			
		建築情報処理 Architectural Information Processing	2	2			
		建築 CAD 設計演習 Computer Aided Architectural Design	2	2			
		建築材料実験特論 Advanced Lecture on Building Materials Experiment	2		2		
		地震工学 Earthquake Engineering	2	2			
		(専攻科目開設単位計) (Total of Credits Offered)		56	34	22	
		専門科目開設単位小計 Specialized Subject Sub-total Offered			74	42	32
		一般・専門科目開設単位合計 Total of Credits Offered			88	52	36
		一般・専門科目修得単位合計 Total of Credits Required			62 単位以上		

(注) 建築設計演習及び構造設計演習は、いずれかの選択とする。

生産デザイン工学プログラム

Production and Design Engineering Program

本校は4学年になると学科を問わず、全学生が「生産デザイン工学」プログラムを履修するシステムをとっています。「生産デザイン工学」プログラムとは、本校の教育理念である「優れた人格を備え国際社会に貢献できる創造性豊かな実践的技術者の育成」を目的とした4年間の教育プログラムです。また、本教育プログラムは、「豊かな創造性」、「優れた知性」、「高度な社会性」、「確かな実行力」を学習・教育到達目標として掲げ、各専門工学ばかりでなく、それらの専門分野が複合した幅広い工学領域でも活躍できる実践的技術者を育成できるように構成されています。

さらに、本教育プログラムは JABEE にも対応できるように作られています。JABEE (Japan Accreditation Board for Engineering Education) とは、平成 11 年に設立された日本技術者教育認定機構 (制度) のことで、大学や専攻科を設置している高等教育機関の教育プログラムの認定審査を行う機関です。本校は平成 16 年度 (2004 年度)、「生産デザイン工学」プログラムを JABEE に申請し、平成 17 年 5 月、本プログラムが 2004 年度認定プログラムとして認定されました。これにより、本校の専攻科修了生は、専門技術の知識と能力を備えた実践的技術者であることが保証され、「修習技術者」の資格を得ることができるようになりました。また、申請により技術士補の免許が得られ、この免許があれば技術者として最高レベルの 1 つである「技術士」の資格を取るとき、その一次試験が免除されます。

なお、平成 27 年度には JABEE 認定の継続審査を受けます。

We have an educational program called Production and Design Engineering Program. The purpose of the program is to train engineers for outstanding personalities, creativities, and problem solving skills, and to prepare them for their future contribution to the international world. This four-year Program is for the students of the fourth-year of the regular course through the upper level of the advanced course.

The educational goals of National Institute of Technology, Miyakonojo College are as follows:

- 1) Engineers who are creative
- 2) Engineers who are intelligent
- 3) Engineers who are equipped with higher social skills
- 4) Engineers who can respond and act promptly to problems

This program is to develop engineers who are active in diverse fields as well as in their most confident field of technology.

This program is designed to correspond to JABEE (Japan Accreditation Board for Engineering Education). JABEE is a professional accreditation system founded in 1999, whereby outside organizations can fairly evaluate engineering education programs offered in higher educational institutions. National Institute of Technology, Miyakonojo College submitted its Production Engineering Program to JABEE in 2004, and it has been authorized since May 2005. As a result, students who complete our advanced course program are certified to be practical technicians with knowledge and skills. In addition, they can apply for an assistant engineer's license. The aforementioned license holders are exempted from taking a preliminary examination of a further advanced engineer's license.

In 2015, the Production Engineering and Design Program will be reevaluated by JABEE.

図書館 Library

1階にはAVR（視聴覚教室）・LL 教室・情報化対応室・ロビー・書庫などが、2階には閲覧室・会議室・事務室などがあります。第1閲覧室には約40,000冊の図書が、第2閲覧室には新聞・雑誌、ビデオ機器などが置かれ、学生は自由に自学自習室として利用できます。

図書館を学習、研究その他の文化活動に有効に利用することによって、充実した学生生活が送れるよう配慮されています。

また、一般の方にも、図書館を開放しています。

Within the library, there is an AVR (Audio Visual Room), an LL (Language Laboratory), computer practice room for Information, a lobby and a stack room on the first floor. There are two reading rooms, rooms for conference and office rooms on the second floor. The students can use freely some 40,000 books in Reading Room I. Reading Room II is used for research and self-education. This room is also equipped with newspapers, magazines and other audio-visual aids.

We consider it important for the students to use the library effectively for their study and research.

Persons are also welcomed.

図書館 Library



開館時間 Library Hours

月～金 9:00～20:00 Monday～Friday 9:00～20:00
土 9:00～17:00 Saturday 9:00～17:00

第1閲覧室 Reading Room I



第2閲覧室 Reading Room II



蔵書数 State of Book Stock

図書の冊数 Number of Books

(平成27年4月1日現在)

(As of Apr. 1, 2015)

区分 Classification	総記 General Works 0	哲学 Philosophy 1	歴史 History 2	社会科学 Social Science 3	自然科学 Natural Science 4	工学 Engineering 5	産業 Industry 6	芸術 Art 7	語学 Language 8	文学 Literature 9	合計 Total
和漢書 Japanese Books	3,791	3,570	4,151	4,237	12,583	18,968	540	2,135	2,635	10,223	62,833
洋書 Foreign Books	427	541	67	143	1,283	556	5	51	476	630	4,179
合計 Total	4,218	4,111	4,218	4,380	13,866	19,524	545	2,186	3,111	10,853	67,012

雑誌の種類数 Number of Magazines

(平成27年4月1日現在)

(As of Apr. 1, 2015)

区分 Classification	総記 General Works 0	哲学 Philosophy 1	歴史 History 2	社会科学 Social Science 3	自然科学 Natural Science 4	工学 Engineering 5	産業 Industry 6	芸術 Art 7	語学 Language 8	文学 Literature 9	合計 Total
和雑誌 Japanese Books	324	6	4	52	45	200	3	18	30	8	690
洋雑誌 Foreign Books	7	1	3	1	48	28	0	0	2	1	91
合計 Total	331	7	7	53	93	228	3	18	32	9	781

電子計算機センター Computer Center

電子計算機センターには、情報処理教育のための3部屋のパソコン室と、パソコン室の制御やネットワーク管理やネットワークアプリケーションのための2つのサーバー室があります。

学生用パソコンは144台あり、2部屋のパソコン室にそれぞれ48台のWindowsパソコン、もう1部屋のパソコン室に48台のMacintoshがあります。これらすべてのパソコンは新技術のシン・クライアントシステムによって自動的に制御されています。

本校の学生及び教職員全員が、学習、調査、及び研究のためにこれらの設備を使用できます。

校内の550台を超えるパソコンがキャンパスLAN及びインターネットと接続しています。電子計算機センターではメールシステムやグループウェア、セキュリティシステムなどを提供しています。

●第1、第2パソコン演習室（平成25年更新）

- Windowsパソコン（FMV MKBB1）96台
- Windows7とLinuxから選択
- Phantosys シン・クライアントシステム
- CAVIN（授業支援）
- Word、Excel、PowerPoint
- MinGW（C++）、CPAD、WCASL-II、CASLDV
- Solid Works、Vector Works（CAD）
- B2 Spice（アナログ・デジタル回路設計）
- COMSOL（マルチフィジックス解析システム）
- Maxima（数式処理）
- ESET Endpoint Antivirus（セキュリティ）
- Cygwin
- 液晶プロジェクター・スクリーン（第2演習室）等

●第3パソコン演習室（平成25年更新）

- Macintosh（iMac）48台
- OS X シン・クライアントシステム
- Apple Remote Desktop
- Word、Excel、PowerPoint
- Vector Works（CAD）
- ESET NOD32 Antivirus（セキュリティ）
- 液晶プロジェクター・スクリーン等

第1パソコン演習室
Personal Computer Room I



In the Computer Center, we have three personal computer's (PC's) rooms for the education of information processing, and have two server rooms for the PC control, network managements and network applications.

There are 144 sets of personal computer in PC's room. 96 are windows PCs in two rooms and 48 are Macintoshes. All of those PCs are being controlled automatically by thin client system, which is the latest technology.

All students and staff of our school can use these facilities for learning, investigation and research.

PCs more than 550 in our school are connected with campus LAN and Internet. Computer Center provides E-mail system, groupware system and security system, etc.

●Personal Computer Room(I and II) (renewed in 2013)

- 96 Windows Personal Computers (FMV MKBB1)
- selectable from Windows7 and Linux
- Phantosys thin client system
- CAVIN (teacher support system)
- Word, Excel, PowerPoint
- MinGW (C++), CPAD, WCASL-II, CASLDV
- Solid Works, Vector Works (CAD)
- B2 Spice (analog and logical circuit design)
- COMSOL (Multiphysics Simulation)
- Maxima (computer algebra systems)
- ESET Endpoint Antivirus
- Cygwin
- LCD projector & screen (PC room II) etc.

●Personal Computer Room(III) (renewed in 2013)

- 48 Macintoshes (iMac)
- OS X thin client system
- Apple Remote Desktop
- Word, Excel, PowerPoint
- Vector Works (CAD)
- ESET NOD32 Antivirus
- LCD projector & screen etc.

第3パソコン演習室
Personal Computer Room III



技術支援センター Technical Support Center

組織概要

技術支援センターは、教育研究支援を行う技術職員の組織として平成21年4月に設置されました。本センターは、実験実習や研究及び課外活動等への技術的支援を行い、それらを通して学生をレベルのより高い技術者として育成することや、地域社会に対して広く技術的なサービスを提供し貢献することを目的としています。

業務内容

- (1) 学生の行う実習、実験、研究等への技術支援
- (2) 教育研究用装置等の開発及び設計製作
- (3) 各種実験実習装置や工作機械等の保守管理
- (4) 毒物、劇物や危険物の処置管理
- (5) ロボット製作局や低燃費車製作研究部・デザコン等の課外活動への技術指導
- (6) 高専祭や文化祭での技術指導
- (7) その他、学内外での技術相談や支援及び技術指導

The Purpose of This Center

This center was established in April 2009 as an organization of the technical staff to assist education and research in our college. The center aims to bring up students to excellent engineers by providing technical support for experiments, practice, research and extracurricular activities, and to contribute to the community by offering technical services widely.

Details of Project

- (1) Providing technical support for practice, experiments and research conducted by the students
- (2) Designing and developing devices for education and research
- (3) Maintaining devices and machine tools for practice and experiments
- (4) Safekeeping and dealing with poisonous and dangerous substances
- (5) Providing technical support for extracurricular activities such as robot contest club and fuel-efficient car club, for the events of college festival, and for other internal and external activities

地域連携テクノセンター Techno Center for Collaborative Research and Education (TC-CRE)

1. 設立趣旨

地域連携テクノセンターは、技術開発における民間企業等との連携協力を、より一層推進することを目的として設置された学内共同研究組織です。本校における産官学連携の拠点組織として、学外諸機関との共同研究や技術相談等の連絡窓口業務を執り行っています。

2. 業務内容

当テクノセンターの業務として、次のような事業を行うこととしています。

- (1) 地元企業との共同研究の推進
- (2) 地元企業等の技術相談に関する窓口業務
- (3) 科学技術や教養文化に関する公開講座等の開催

3. 組織

当テクノセンターは、次の4部門により構成されています。

- (1) 技術開発部門
- (2) 技術教育部門
- (3) 計測・分析部門
- (4) 知的財産部門

当テクノセンターの運営には、センター長1名、副センター長1名、部門長各1名からなる地域連携センター運営委員会が当たっています。

1. The Purpose of TC-CRE

TC-CRE was established as a college cooperative organization for promoting collaborative research with regional industries in the development of new technology.

TC-CRE, which was founded as the driving base of industry college cooperation, aims to assist collaborative research with regional industries in solving technical problems.

2. Details of Project

- (1) Promotion of collaborative research with the regional industries
- (2) Technology consultation on the regional industries
- (3) Holding meetings and seminars on science, technology, and culture

3. Organization

TC-CRE consists of four technical sections.

- (1) Technology Development Section
- (2) Technology Education Section
- (3) Measurement and Analysis Section
- (4) Intellectual Property Section

Several specialists are set and all active in these sections.



学生相談支援室

Student Counseling Room

学生相談支援室は、平成 12 年 4 月に設置されました。室長 1 名、内部相談員 1 名、看護師 1 名、外部カウンセラー（非常勤）3 名で運営されています。本支援室では、学生の声に耳を傾け、悩みを共有し、学生が有意義な学校生活を送るためのサポートを提供することを使命としています。

第 1 相談室では、人間関係、性格、健康など、おもに学生生活に関する相談、第 2 相談室では、進路、勉学、就職活動のための面接指導など、おもに教務に関する相談についての支援を行っています。

相談日

内部相談員（室長、内部相談員、看護師）は、随時、学生及び保護者からの相談を受け付けています。カウンセラー及び外部相談員は、週 1 回の相談日を設けています。相談日は、毎月、各教室に掲示しています。授業中にカウンセリングを受ける場合は、授業を出席扱いにしています。

Student Counseling Room was established in April 2000. The staff consists of two full-time teachers, one nurse and three part-time counselors. To realize our motto “For Your Fruitful Campus Life”, we are willing to listen to students’ voices, share their concerns, and offer appropriate advice. We do our best to help students have harmonious relationships on campus.

Counseling Room 1 is mainly used to counsel students with personal problems, while Room 2 is used for those with educational issues.

Full-time members are on hand every day to meet any student or parent with issues. Part-time members are available one day a week according to the monthly schedule. When a student needs to take counseling in classes, he/she is counted as present in the class.

キャリア支援室

Career Support Office

1. 設立目的

キャリア支援室は、一貫したキャリア教育の推進を図ることを目的に平成 23 年 4 月に設置されました。本支援室では、学生の職業観・倫理観育成のための支援や、就職・進学活動、インターンシップ等に関する支援を行っています。

2. 構成メンバー

支援室は、以下のメンバーで構成されています。

- (1) 室長
- (2) 副室長
- (3) キャリア専門員
- (4) 地域産業コーディネーター

3. 業務内容

支援室では、次のような業務を行っています。

- (1) キャリア教育の企画及び実施
- (2) 就職、進学ガイダンス等の企画及び実施
- (3) 就職・進学に関する情報等の収集、管理及び提供
- (4) インターンシップに関すること
- (5) 進路相談及び進路支援に関すること

1. The Purpose of This Office

This Office was established in April 2011 in order to promote a consistent education in various professional careers. We teach students about job conscientiousness and professional ethics. We also help students find internships.

2. Constituent Members

- (1) Director of the Career Support Office
- (2) Vice-Director of the Career Support Office
- (3) Career Advisors
- (4) Coordinators of Local Industries

3. Duties of Career Advisors

- (1) Planning and carrying out career education
- (2) Planning and carrying out guidance on job hunting and applying for entrance into universities
- (3) Collecting, managing, and offering information on employment and universities
- (4) Helping students with internships
- (5) Advising and supporting a student’s future educational and professional course

福利厚生施設 Welfare Facilities

■ 楽信館 Rakushin-kan

昭和 60 年 4 月に開館し、学生・教職員の研修、保健管理・カウンセリング及び文化・体育系学生のミーティング等課外活動の場として提供され、学生・教職員のだんらんとコミュニケーションの中心として学園生活に潤いを持たせ、活気あふれる福利厚生施設として利用されています。名称の「楽信館」は、郷土の大儒者安井息軒先生ゆかりの「道を楽しみ友を信ずる」の一節を採って命名したものです。

■ 施設概要 Building

- 延べ面積 816 m² 鉄筋 2 階建
- 1 階……保健室・学生相談支援室・食堂・売店・ラウンジホール

First floor……A health guidance room, cafeteria, and a store

- 2 階……ミーティングルーム 2 室・70 人収容のじゅうたん敷き研修室・20 畳の和室・学生相談支援室 2 室

Second floor……2 meeting rooms, a studying room(carpeted, which can accommodate 70 people), a twenty-mat Japanese-style room and 2 counseling rooms

Rakushin-kan, which is quoted from the passage “Enjoy learning and trust your friends.” written by the famous native scholar, Sokken Yasui, is the name of the student hall in our college and is the center of after-school activities.

It includes a cafeteria, a school store, a health guidance room, a lounge and rooms for studying and training.



楽信館
Rakushin-Kan

■ 暁雲館 Gyouun-kan



暁雲館
Gyouun-Kan

昭和 63 年 1 月に開館したロッジ風の建物で、本校では唯一の木造建築です。内部は木目を生かした温かみあふれるホールで、床及び天井に高低差を設け、音響効果に工夫がしてあり、吹奏楽部等の音楽関係クラブの練習場として活用されています。

名称の「暁雲館」は、校内募集したもので、校歌の一小節から採っています。

Gyouun-kan was opened in January of 1988. It is the only wooden building in our college and built in the style of a mountain hut. Inside is a hall trimmed with grained timbers to provide tranquility. It is designed for acoustics by providing a height-varied ceiling, which offers music clubs suitable place for practice.

The name “Gyouun-kan”, which was adopted for applicants, is name after a passage of our college song.

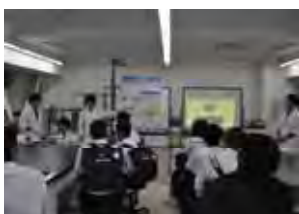
■ 施設概要 Building

- 延べ面積 126 m² 木造平屋建

学校行事 Academic Calendar

4 月 Apr.	入学式 始業式 定期健康診断 1 年生研修 学生会役員研修 4 年生校内研修 クラスマッチ	Entrance Ceremony Opening Ceremony Periodical Physical Checkup Orientation for Freshmen Training of Student Union Executive Committee Intra-Mural Training of the 4th Graders Inter-Class Tournament
5 月 May	学校説明会 鹿児島高専との親善試合 寮祭 宮崎県高校総体	School briefing Friendship Match with National Institute of Technology, Kagoshima College Dormitory Festival Senior High School Athletic Meet in Miyazaki
6 月 June	前期中間試験 学級懇談会（1～4 年）	Mid-Term Examination of 1st Semester Parent-Teacher Conference(1~4)
7 月 July	学級懇談会（1～4 年） 九州沖縄地区高専体育大会 九州沖縄地区高専弓道大会 都城高専おもしろ科学フェスティバル オープンキャンパス 宮崎県吹奏楽コンクール	Parent-Teacher Conference(1~4) Inter-Collegiate Athletic Meet in the Kyushu Okinawa Area Inter-Collegiate Japanese Archery Meet in the Kyushu Okinawa Area The Second Annual Science Festival at Miyakonojo Kosen Campus tour Brass Band Contest in Miyazaki
8 月 Aug.	全国高専体育大会 4 学年編入学試験 九州沖縄地区高専英語弁論大会	All Japan Intercollegiate Athletic Meet Examination for Admission into 4th Grade Inter-Collegiate English Speech Contest in the Kyushu Okinawa Area
9 月 Sep.	前期末試験	Term Examination of 1st Semester
10 月 Oct.	プログラミングコンテスト ロボットコンテスト九州沖縄地区大会 1, 2 年生個別面談 体育競技会	All Japan Intercollegiate Programming Contest Inter-Collegiate Robotic Contest in the Kyushu Okinawa Area Parent-Teacher Conference(1, 2) College Field Day
11 月 Nov.	文化祭 リーダー研修 寮生役員研修 全国高専デザインコンペティション 九州沖縄地区高専ラグビー大会 ロボットコンテスト全国大会	College Festival Intra-Mural Training of the Leaders Training of Dormitory Student Union Executive Committee All Japan Intercollegiate Designcompetition Inter-College Rugby Football Meet in Kyushu Okinawa Area All Japan Intercollegiate Robotic Contest
12 月 Dec.	後期中間試験 クラスマッチ	Mid-Term Examination of 2nd Semester Inter-Class Tournament
1 月 Jan.	全国高専ラグビーフットボール大会	All Japan College of Technology Rugby Football Meet
2 月 Feb.	卒業研究発表会 学年末試験 入学者選抜学力検査 終業式	Presentation of the Results of Graduation Study Final Examination Entrance Examination Closing Ceremony
3 月 Mar.	卒業式	Graduation Ceremony

オープンキャンパス
Campus tour



文化祭
College Festival



ロボットコンテスト九州沖縄地区大会
Robotic Contest in the
Kyushu Okinawa Area



卒業式
Graduation Ceremony



寮生活 Dormitory Life

本校には、学生の修学に便宜を供与し、かつ、共同生活を通じてその人間形成を助長して教育目的の達成に資するために、学寮が設けられています。

学寮は男子寮と女子寮があり、1部屋を2名ないし1名で使用しています。

寮生は、寮日課に従って規則正しい生活を送っており、また共同生活を自律的に行うため寮生会のもとに寮祭、寮マッチ、夜間ハイクなど楽しい行事が年間計画として行われ、上級生と下級生との親睦の場となっています。

We have dormitories on the campus for out-of-town students, which contributes to promoting the character formation of boarders and the attainment of educational goals.

There are separate buildings for boys and girls respectively. Some rooms are single, while others are shared by two boarders.

Boarders are obliged to lead a well-regulated life, and to take part in various activities under the leadership of the boarder's council. Activities include inter-dormitory sports matches, and a night hike. These offer seniors and juniors an opportunity to associate with each other.

寮生活
Dormitory Life



学寮・高千穂寮
Dormitory Takachiho-Ryo



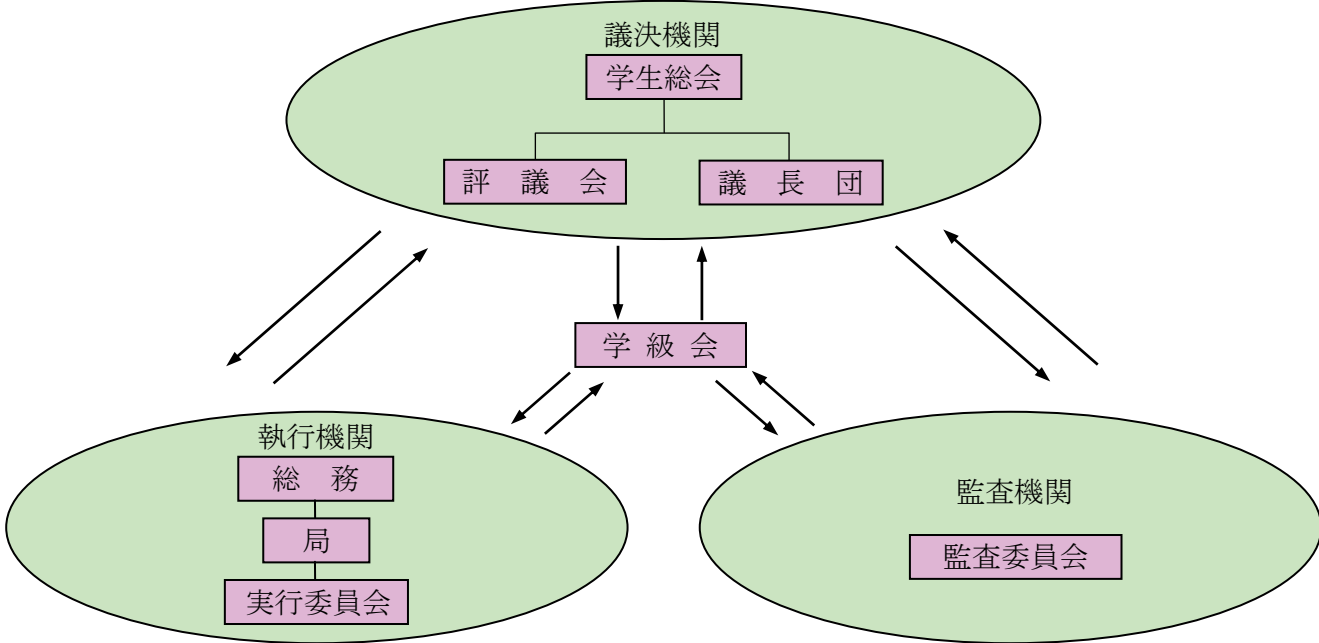
学寮収容現員 Number of Dormitory Students

(平成 27 年 4 月 1 日現在)
(As of April 1, 2015)

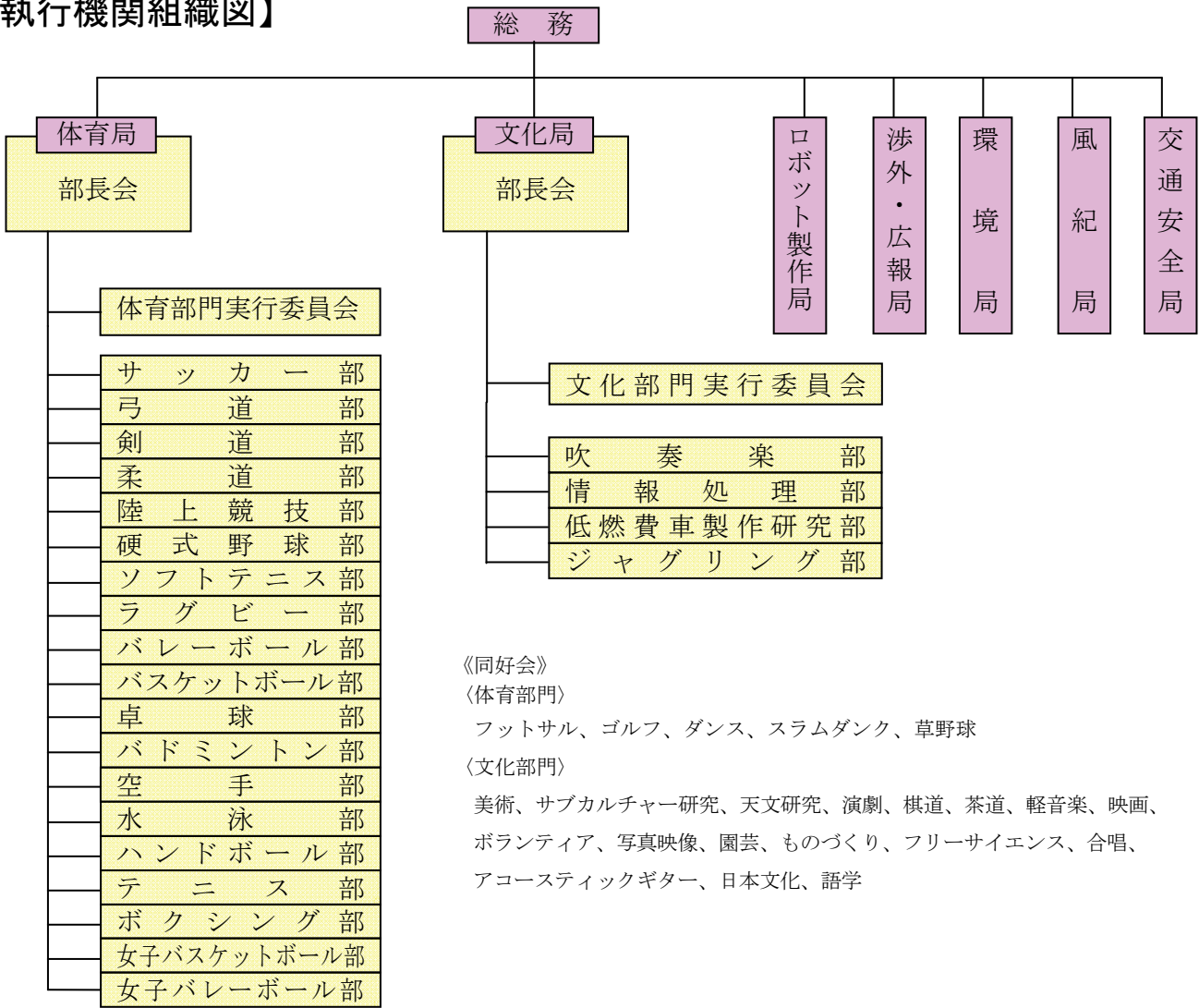
男 子 寮 Dormitory for Male Boarders							女 子 寮 Dormitory for Female Boarders						現 員 数 Total
低 学 年 Junior Stu.			高 学 年 Senior Stu.		専攻科 AD	計 Total	低 学 年 Junior Stu.			高 学 年 Senior Stu.		計 Total	
1 年 1st	2 年 2nd	3 年 3rd	4 年 4th	5 年 5th			1 年 1st	2 年 2nd	3 年 3rd	4 年 4th	5 年 5th		
50	51	53	45	52	3	254	17	9	14	13	11	64	318

学生会組織図 Student Council Chart

【学生会機構図】



【執行機関組織図】



学生概況 Situation of Students

在籍者数 Number of Students

(平成 27 年 5 月 1 日現在)
(As of May 1, 2015)

〔学 科〕
Department

学科 Department	定員 Fixed Number of Students	学年 Grade	1 年 1st	2 年 2nd	3 年 3rd	4 年 4th	5 年 5th	計 Total
機械工学科 Mechanical Engineering	40		42(3)	47(3)	37(0)	35(0) <外留 1>	38(3)	199(9) <外留 1>
電気情報工学科 Electrical and Computer Engineering	40		47(5)	38(4)	41(2)	39(4)	36(4)	201(19)
物質工学科 Chemical Science and Engineering	40		41(21)	45(22)	42(29) <外留 1>	43(26) <外留 1>	39(26)	210(124) <外留 2>
建 築 学 科 Architecture	40		40(18)	40(14)	42(16) <外留 1>	42(14) <外留 1>	30(8) <外留 1>	194(70) <外留 3>
計 Total	160		170(47)	170(43)	162(47) <外留 2>	159(44) <外留 3>	143(41) <外留 1>	804(222) <外留 6>

(注) 1 () 内は女子を示し内数とする。 () Female
2 〈外留〉内は外国人留学生を示し内数とする。 〈 〉 Overseas Students

〔専攻科〕
Advanced Course

専攻 Advanced Course	定員 Fixed Number of Students	学年 Grade	1 年 1st	2 年 2nd	計 Total
機械電気工学専攻 Mechanical and Electrical Engineering		8	13(2)	11(1)	24(3)
物質工学専攻 Materials Engineering		4	8(0)	8(5)	16(5)
建 築 学 専 攻 Architecture		4	6(4)	5(1)	11(5)
計 Total		16	27(6)	24(7)	51(13)

奨学生数 Number of Scholarship Students

区分 Classification	学年 Grade	1 年 1st	2 年 2nd	3 年 3rd	4 年 4th	5 年 5th	専 1 Ad.1st	専 2 Ad.2nd	計 Total
日本学生支援機構 Japan Student Services Organization		10	18	14	21	17	5	5	90
その他の奨学生 Others		8	6	6	12	17	0	0	49
計 Total		18	24	20	33	34	5	5	139
在校生に対する比率 (%) Ratio of scholarship students(in each Grade)		11	14	12	21	24	19	21	16

県市郡別入学者数(過去 5 か年) Hometown Classification of Freshmen

県市郡名 Area	入学年度 Year	平成23年度 '11	平成24年度 '12	平成25年度 '13	平成26年度 '14	平成27年度 '15
宮 崎 県 Miyazaki Prefecture	都 城 市 Miyakonojo City	51(18)	68(22)	64(22)	66(25)	70(21)
	宮 崎 市 Miyazaki City	20(4)	13(1)	20(7)	23(4)	21(3)
	延 岡 市 Nobeoka City	6(1)	2(1)	3(0)	4(0)	4(1)
	日 南 市 Nichinan City	2(0)	9(5)	4(2)	1(0)	4(2)
	小 林 市 Kobayashi City	6(2)	6(1)	12(3)	13(3)	7(1)
	日 向 市 Hyuga City	4(0)	3(0)	2(0)	0	3(1)
	串 間 市 Kushima City	3(1)	3(0)	2(1)	1(0)	0
	西 都 市 Saito City	0	2(1)	0	0	1(0)
	えびの市 Ebino City	3(1)	4(0)	5(0)	3(2)	4(2)
	北諸県郡 Kitamorokata District	8(3)	18(4)	14(8)	19(6)	14(6)
	西諸県郡 Nishimorokata District	6(3)	4(0)	3(1)	2(0)	3(0)
	東諸県郡 Higashimorokata District	3(1)	1(1)	0	2(0)	3(0)
	児 湯 郡 Koyu District	2(0)	2(1)	1(0)	0	3(1)
	東臼杵郡 Higashi-Usuki District	2(0)	3(1)	2(1)	2(0)	1(1)
	西臼杵郡 Nishi-Usuki District	1(0)	0	2(0)	0	2(1)
	小 計 Subtotal	117(34)	138(38)	134(45)	136(40)	140(40)
鹿児島県 Kagoshima Prefecture		48(9)	27(6)	31(7)	31(5)	19(5)
大 分 県 Oita Prefecture		0	0	1(0)	0	1(0)
熊 本 県 Kumamoto Prefecture		0	0	0	0	1(0)
小 計 Subtotal		48(9)	27(6)	32(7)	31(5)	21(5)
合 計 Total		165(43)	165(44)	166(52)	167(45)	161(45)

() 内は女子を示し内数とする。
() Female

進路状況 Classification of Graduates

〈学科〉 Departments

年度(回)別卒業生数(過去5か年) The Number of Graduates Each Year

(平成27年4月1日現在)
(As of Apr. 1, 2015)

学科 Department	年度<回> Year	22 '10 <43>	23 '11 <44>	24 '12 <45>	25 '13 <46>	26 '14 <47>	累計 Total <1~47>
機械工学科 Mechanical Engineering		38(0)	35(2)	46(4)	43(0)	46(0)	1,636(13)
電気工学科 Electrical Engineering		37(3)	4(0)	—	—	—	1,534(56)
電気情報工学科 Electrical and Computer Engineering		—	36(2)	37(6)	35(5)	37(6)	145(19)
工業化学科 Industrial Chemistry		—	—	—	—	—	1,026(218)
物質工学科 Chemical Science and Engineering		39(22)	42(25)	34(13)	49(27)	42(20)	634(302)
建築学科 Architecture		38(7)	37(12)	35(11)	31(8)	39(16)	1,494(361)
計 Total		152(32)	154(41)	152(34)	158(40)	164(42)	6,469(969)

() 内は女子を示し内数とする。() Female

卒業生の進路 Future Course of Graduates

(平成26年度卒業生)
(Graduates in 2014)

学科 Department	区分 Classification	卒業生数 The Number of Graduates			就職者数 Number of Graduates Who Have Positions in Companies			進学者数 The Number of Entrants Universities		
		男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total
機械工学科 Mechanical Engineering		46	0	46	33	0	33	13	0	13
電気情報工学科 Electrical and Computer Engineering		31	6	37	18	2	20	12	3	15
物質工学科 Chemical Science and Engineering		22	20	42	11	19	30	10	0	10
建築学科 Architecture		23	16	39	21	11	32	2	5	7
計 Total		122	42	164	83	32	115	37	8	45

求人の状況と就職決定状況 Job Offer and Employment Situation of Graduates (平成26年度卒業生) (Graduates in 2014)

学科 Department	区分 Classification	就職希望者数(A) Applicants (A)			求人数(B) Job Offers(B)	就職決定者数(C) Number of New Graduates Who Have Positions in Companies(C)			求人倍率 (B/A) Rate of Positions	就職決定率(C/A) Rate of Employment(C/A)		
		男 Male	女 Female	計 Total		男 Male	女 Female	計 Total		男 Male	女 Female	計 Total
機械工学科 Mechanical Engineering		33	0	33	530	33	0	33	16.1	100%	—	100%
電気情報工学科 Electrical and Computer Engineering		18	2	20	542	18	2	20	27.1	100%	100%	100%
物質工学科 Chemical Science and Engineering		11	19	30	362	11	19	30	12.1	100%	100%	100%
建築学科 Architecture		21	11	32	348	21	11	32	10.9	100%	100%	100%
計 Total		83	32	115	1,782	83	32	115	15.5	100%	100%	100%

産業分類別就職先 Job Classification

(平成 26 年度卒業者)
(Graduates in 2014)

区分 Classification	就職先 Place of Employment
建設業 Construction	(株) J P ハイテック、(株) TAK-Q S、コニカミノルタエンジニアリング(株)、(株) 浅沼組、(株) 熊谷組、五洋建設(株)、(株) 坂下組、(株) 志多組、(株) 下森建装、(株) スリーエスコンサルタンツ、(株) ツヅキ、東レ建設(株)、戸田建設(株)、西松建設(株)、日本ビゾー(株)、(株) 長谷工リフォーム、(株) フジタ、松下建設(株)、ユリノ構造設計(株)、吉原建設(株)、(株) レオハウス
食料品・たばこ Tobacco and Food	サントリープロダクツ(株)、三井製糖(株)、宮崎県農協果汁(株)、山崎製パン(株)、雪印メグミルク(株)、理研ビタミン(株)
繊維工業 Textile	旭化成(株)
化学工業 Chemistry	DIC(株)、旭化成(株)、花王(株)、(株) カネカ、京セラ(株) 鹿児島国分工場、沢井製薬(株)、三洋化成工業(株)、(株) 東洋新薬、住友精化(株)、第一三共プロファーマ(株)、大日精化工業(株)、田辺三菱製薬工場(株)、中外製薬工業(株)、テバ製薬(株)、東ソー日向(株)、東洋インキ SC ホールディングス(株)、(株) 東洋環境分析センター、日東電工(株) 尾道事業所、(株) 日本触媒、ライオン(株)
石油・石炭製品 Petroleum and Petrochemical	出光興産(株)、志布志石油備蓄(株)、東燃ゼネラル石油(株)、丸善石油化学(株)
鉄鋼業 Iron and Steel	(株) 日向製鉄所
一般機械器具 General Machinery	ダイキンエアテクノ(株)、東芝エレベータ(株)、日本 OT I S エレベータ(株)、日本精工(株)、マトヤ技研工業(株)、三菱重工業(株) 相模原地区、三菱重工業(株) 広島製作所、日立アプライアンス(株)
電気機械器具 Electric Machinery	坂田電機(株)、(株) ジェイベック、双信電機(株)、ソーラーフロンティア(株)、ダイキン工業(株)、(株) 東芝、東芝メディカルシステムズ(株)、(株) 日立パワーソリューションズ、富士電機(株)、宮崎富士通コンポーネント(株)、(株) 安川電機
輸送機械器具 Transport Machinery	いすゞエンジニアリング(株)、西部電機(株)、(株) ニチワ、富士重工業(株)、本田技研工業(株)、(株) ホンダロック、ムラテック CCS(株)、ヤマハ発動機(株)
電気・ガス・水道 Gas, Water and Electricity Supply	大阪ガス(株)、関西電力(株)、九州電力(株)、東京ガス(株)、中部電力(株)、メタウォーター(株)
運輸通信業 Transportation and Communication	(株) エス・ティ・ティ ネオメイト、日本情報クリエイティブ(株)、(株) 富士通九州システムサービス、(株) 富士通ミッションクリティカルシステムズ
卸・小売業 Wholesale and Retail	(株) レッドバロン
サービス業 Service	Solize engineering(株)、(株) アルプス技研、(株) アルメックス、(株) 東京アールアンドデー、(株) 日本テクシード、(株) 日立ビルシステム
官公庁 Civil Service	小林市役所、曾於市役所、独立行政法人国立印刷局
その他 Others	ジョンソンコントロールズ(株)、バンドー化学(株)、(株) ヤマサキ

産業分類別就職状況 Job Classification of New Graduates

(平成 26 年度卒業者)
(Graduates in 2014)

区分 Classification 学科 Department	第 1 次産業 Primary Industries			第 2 次産業 Secondary Industries														第 3 次産業 Tertiary Industries							合 計 Total
	農 業 Agriculture	林 業 Forestry	漁 業 Fishing	建設 業 Construction	食料品・たばこ Tobacco and Food	繊維工業 Textile	出版・印刷等 Publication	化学工業 Chemistry	石油・石炭製品 Petroleum and Petrochemical	鉄鋼業 Iron and Steel	非鉄金属 Non Metal	金属製品 Metal	一般機械器具 General Machinery	電気機械器具 Electric Machinery	輸送機械器具 Transport Machinery	精密機械器具 Precision Instrument	その他 Others	電気・ガス・水道 Gas, Water and Electricity Supply	運輸通信業 Transportation and Communication	卸・小売業 Wholesale and Retail	不動産業 Real Estate	サービス業 Service	官公庁 Civil Service	その他 Others	
機械工学科 Mechanical Engineering	0	0	0	1	2	0	0	5	3	1	0	0	3	1	6	0	1	2	0	1	0	6	1	0	33
電気情報工学科 Electrical and Computer Engineering	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	1	7	3	0	0	2	4	0	0	0	0	0	20
物質工学科 Chemical Science and Engineering	0	0	0	0	5	0	0	19	2	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	30
建築学科 Architecture	0	0	0	21	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1	0	0	2	2	0	0	0	0	1	0	32
計 Total	0	0	0	22	7	1	0	26	5	1	0	0	9	11	9	0	3	7	4	1	0	6	3	0	115

■ 地域別就職状況 Areas of Employment

(平成 26 年度卒業者)
(Graduates in 2014)

学科 Department	区分 Classification	就職者数 Number of Employed Graduates			宮崎県内 Miyazaki Prefecture			京浜地区 Tokyo-Yokohama Area			京阪神地区 Kyoto-Osaka-Kobe Area			その他の地区 Other Areas		
		男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total
機械工学科 Mechanical Engineering		33	0	33	3	0	3	19	0	19	3	0	3	8	0	8
電気情報工学科 Electrical and Computer Engineering		18	2	20	4	0	4	6	1	7	2	0	2	6	1	7
物質工学科 Chemical Science and Engineering		11	19	30	1	1	2	5	7	12	2	2	4	3	9	12
建築学科 Architecture		21	11	32	5	1	6	11	5	16	2	4	6	3	1	4
計 Total		83	32	115	13	2	15	41	13	54	9	6	15	20	11	31

■ 高専専攻科入学及び大学編入学等状況 (過去 5 か年) Number of Entrants into Universities

大学名 Univ.	入学年度 Year	23 '11	24 '12	25 '13	26 '14	27 '15
都城工業高等専門学校専攻科 National Institute of Technology, Miyakonojo College		21	28	22	24	27
その他の高専専攻科 The others			1			
北海道大学 Hokkaido University			1			
秋田大学 Akita University				1		
千葉大学 Chiba University		1		1	1	1
東京農工大学 Tokyo University of Agriculture and Technology			1		1	1
筑波大学 Tsukuba University					1	1
群馬大学 Gunma University					1	
長岡技術科学大学 Nagaoka University of Technology		6		1	1	2
富山大学 Toyama University			1			
豊橋技術科学大学 Toyohashi University of Technology		6	3	4	4	2
名古屋工業大学 Nagoya Institute of Technology				1		
大阪大学 Osaka University		1				
京都工芸繊維大学 Kyoto Institute of Technology					1	
和歌山大学 Wakayama University					1	1
広島大学 Hiroshima University				2	1	
九州大学 Kyushu University		1		1		
九州工業大学 Kyushu Institute of Technology		2		3	2	4
長崎大学 Nagasaki University					1	
熊本大学 Kumamoto University		5	4	4	6	3
大分大学 Oita University		3	1			
宮崎大学 Miyazaki University		2		1	4	1
鹿児島大学 Kagoshima University		3	2	2	6	1
琉球大学 Ryukyu University		1				
北九州市立大学 University of Kitakyushu					1	
静岡県立大学 University of Sizuoka					1	
千葉工業大学 Chiba Institute of Technology						1
九州保健福祉大学 Kjusyu University of Health and Welfare					1	
第一工業大学 Daiichi Institute of Technology				1		
放送大学 The Open University of Japan				1		
ビジネス・フレックス大学 BBT University				1		
合 計 Total		52	42	46	58	45

〈専攻科〉 Advanced Courses

(平成 27 年 4 月 1 日現在)
(As of Apr. 1, 2015)

■ 年度(回)別修了生数 The Number of Graduates Each Year (過去 4 か年)

専攻 Advanced Course	年度<回> Year	23 '11 <9>	24 '12 <10>	25 '13 <11>	26 '14 <12>	累計 Total <1~12>
機械電気工学専攻 Mechanical and Electrical Engineering		11(0)	7(0)	12(1)	9(1)	116(4)
物質工学専攻 Materials Engineering		7(4)	8(5)	8(4)	7(4)	69(32)
建築学専攻 Architecture		6(3)	6(1)	8(3)	6(3)	56(19)
計 Total		24(7)	21(6)	28(8)	22(8)	241(55)

() 内は女子を示し内数とする。() Female

■ 修了者の進路 Future Course of Graduates

(平成 26 年度修了者)
(Graduates in 2014)

専攻 Advanced Course	区分 Classification	修了者数 The Number of Graduates			就職者数 Number of Graduates Who Have Positions in Companies			進学者数 The Number of Entrants Universities		
		男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total
機械電気工学専攻 Mechanical and Electrical Engineering		8	1	9	5	1	6	2	0	2
物質工学専攻 Materials Engineering		3	4	7	1	4	5	2	0	2
建築学専攻 Architecture		3	3	6	3	3	6	0	0	0
計 Total		14	8	22	9	8	17	4	0	4

■ 就職決定状況 Employment Situation of Graduates

(平成 26 年度修了者)
(Graduates in 2014)

専攻 Advanced Course	区分 Classification	就職希望者数(A) Applicants (A)			就職決定者数(C) Number of New Graduates Who Have Positions in Companies(C)			就職決定率(C/A) Rate of Employment(C/A)		
		男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total
機械電気工学専攻 Mechanical and Electrical Engineering		5	1	6	5	1	6	100%	100%	100%
物質工学専攻 Materials Engineering		1	4	5	1	4	5	100%	100%	100%
建築学専攻 Architecture		3	3	6	3	3	6	100%	100%	100%
計 Total		9	8	17	9	8	17	100%	100%	100%

■ 大学院への入学状況(過去 5 か年) Number of Entrants into Graduate Schools

大学院名 Univ. (Graduate School)	入学年度 Year	23 '11	24 '12	25 '13	26 '14	27 '15
筑波大学大学院 University of Tsukuba				1		
東京工業大学大学院 Tokyo Institute of Technology				2	2	1
豊橋技術科学大学大学院 Toyohashi University of Technology		1	1			3
大阪大学大学院 Osaka University					1	
九州大学大学院 Kyushu University		1			1	
九州工業大学大学院 Kyushu Institute of Technology		2				
北陸先端科学技術大学院大学 Japan Advanced Institute of Science Technology			2	1	1	
奈良先端科学技術大学院大学 Nara Institute of Science and Technology		2	2	1	4	
早稲田大学大学院 Waseda University		1				
合計 Total		7	5	5	9	4

■ 就職先 List of Employment

平成 26 年度修了者の就職先 (Graduates in 2014)

旭化成、アルバック機工、NTT ファシリティーズ九州、大阪ガス、九鉄工業、国立大学法人宮崎大学、昭和電工、住友化学、千住技研、ツカサ電工、東京都住宅供給公社、東芝プラントシステム、東燃ゼネラル石油、BRAVO、三菱化学エンジニアリング、矢崎総業

平成 23~25 年度修了者の就職先 (Graduates in 2013,2012, 2011)

旭化成、旭化成ケミカルズ、旭化成せんい、旭テック、エヌ・ディ・ティ・ネオメイト、NTT ファシリティーズ九州、大林組、コマツ、サンホーム、JFE シビル、ジェイテック、下森建装、セイコーエプソン、千住技研、ソーラーフロンティア、ソニーセミコンダクタ、大成住宅、大和ハウス工業、高田工業所、竹中工務店、TAK-QS、TANAKA ホールディングス、田辺三菱製薬工場、タマディック、中外製薬工業、東京エレクトロン九州、東京都住宅供給公社、東洋新薬、東和薬品、戸田建設、延岡市役所、本田技研工業、三菱化学エンジニアリング、三菱地所コミュニティ、宮崎県庁、宮崎市役所、宮崎ジャムコ、宮崎富士通コンポーネント、メタウォーター

外部との連携 Social Cooperative

評議員会評議員 Councilors

氏 名	所属・職名（敬称略、50 音順）
池田 宜永	都城市長
今井 富士夫	宮崎大学工学教育研究部長
蒲地 圭司	日本放送協会宮崎放送局長
下沖 晋	都城工業高等専門学校同窓会会長
鈴木 修也	宮崎県中学校長会会長 （宮崎市立宮崎中学校長）
徳永 幸峰	都城市中学校長会会長 （姫城中学校長）
飛田 洋	宮崎県教育委員会教育長
富吉 博文	一般社団法人宮崎県工業会副会長 株式会社サニー・シーリング代表取締役社長
益留 福一	一般社団法人霧島工業クラブ代表理事 マトヤ技研工業株式会社代表取締役

協定等 Agreements

(単位互換関係)	九州沖縄地区9国立高専 ・高等教育コンソーシアム宮崎 (平成21年10月1日実施) (平成22年4月1日締結)
(大学院入学関係)	・北陸先端科学技術大学院大学 ・早稲田大学大学院情報生産システム研究科 (平成17年12月26日締結) (平成18年6月12日当初締結、平成23年5月18日更新締結)
(教育連携関係)	・九州沖縄地区9国立高専、社団法人九州経済連合会 (平成24年9月20日締結)
(社会連携関係)	・社団法人宮崎県工業会 ・宮崎県 ・特定非営利活動法人みやざき技術士の会 ・日本弁理士会、九州沖縄地区9国立高専 ・日本弁理士会九州支部、九州沖縄地区9国立高専 (平成18年6月8日締結) (平成22年2月2日締結) (平成22年3月28日締結) (平成24年12月10日締結) (平成25年2月19日締結)
(国際交流関係)	・モンゴル科学技術大学土木・建築工学科 ・ベトナム工科大学（九州沖縄地区9国立高専） ・ガジャマダ大学（九州沖縄地区9国立高専） ・ガジャマダ大学専門学校（九州沖縄地区9国立高専） ・キングモンクット工科大学北バンコク校（九州沖縄地区9国立高専） ・カセサート大学（九州沖縄地区9国立高専） ・ハノイ大学（九州沖縄地区9国立高専） ・厦門理工学院（九州沖縄地区9国立高専） ・モンゴル科学技術大学（九州沖縄地区9国立高専） ・モンゴル科学技術大学 ・國立臺北科技大學（九州沖縄地区9国立高専） (平成25年12月24日締結) (平成26年2月6日締結) (平成26年2月6日締結) (平成26年2月6日締結) (平成26年2月7日締結) (平成26年2月10日締結) (平成26年6月9日締結) (平成26年6月28日締結) (平成26年8月2日締結) (平成7年3月27日当初締結、平成26年11月16日更新締結) (平成27年3月3日締結)

公開講座・教養講座・出前講座等 (平成26年度実績) Open Lectures 2014

	講 座 名	対象者・実施場所	開講月日
公開講座	都城高専ランニング教室	小学3年生～6年生	7/22、7/23、7/24、7/25
	ロボコン教室	中学生	8/3、8/24
	楽しい化学実験	中学生	8/5
	クリップモーターを作ろう	小学4年生～中学生	8/6
	建築3Dモデル作成	中学生	8/20、8/21
	夏休み工作教室	小学生及び中学生	8/23
	親子でログハウス風犬小屋をつくってみよう	小中学生、保護者	8/24
	アートポリスを見に行こう	中学生と保護者	10/4
	都城高専おもちゃ病院・たのしい工作教室	小学生と保護者	7/13、2/8
教養講座	蓮如文集を読む	市民一般	4/9、4/23、5/7、5/21、6/4、6/18、7/2、7/16
	源氏物語を読む	市民一般（高校生以上）	5/15、5/29、6/12、6/26、9/11、9/25、10/16、10/30、11/13、11/27、12/11、1/8、1/22、2/5、2/19、3/5
	海外旅行で役立つ英会話（ツアー編）	市民一般	6/2、6/4、6/6、6/9、6/11
	三国名勝図会を読む	市民一般	7/23、7/30、8/6
	和歌を楽しむ	市民一般（高校生以上）	7/24、8/7、8/21
	硬式テニス	市民一般（中学生以上）	9/16、9/17、9/19、9/22、9/24、9/26
	仏教文献を読む	市民一般	10/8、10/22、11/5、11/19、12/3、12/10
	海外旅行で役立つ英会話（一人旅編）	市民一般	11/10、11/12、11/14、11/17、11/19
	言葉の海を航る-いろいろな辞書の成り立ちと内容を見る-	市民一般	1/14、1/28、2/11、2/25
	パソコン組み立て講座	市民一般（中学生以上）	3/21
出前講座 (科学技術 出展等)	出前実験：ストロートンボの作成、簡単スライム、大玉シャボン玉、空気砲、虹が7色にみえるのは目玉の動きなの等	小学生及び保護者・宮崎県内小学校等	6/15～1/24（27回）
	出前授業：サイエンスヒストリー、銀の世界、磁石の世界を見てみよう、塩素の科学、音の関係	中学1～3年・日南市吾田中学校	8/21、8/22
	「科学の祭典2014 宮崎大会」、「科学の祭典 in 垂水2014」「キッズボンパク」、「わいわい工作・実験フェスティバル2014」等	一般・宮崎科学技術館等	8/8、8/9、8/10、8/26、11/16、12/6
	クリップモーターを作ろう	モンゴル国ウランバートル市青少年交流団・校内	7/18
	第2回都城高専おもしろ科学フェスティバル	幼、小、中学生、一般・校内	7/27

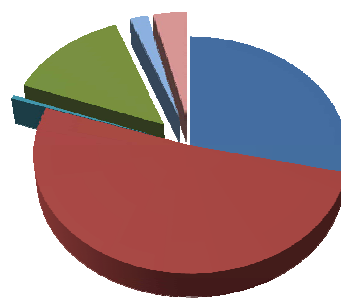


収入・支出決算 (平成 26 年度) Finance 2014

収入 Income

(単位: 千円)

事 項	決 算 額
1. 運営費交付金対象事業	341,158
(1)運営費交付金	121,673
(2)自己収入	219,485
2. 設備整備費補助金	0
3. 施設整備費補助金	0
4. 大学改革推進等補助金	2,679
5. 施設費交付事業費	57,456
6. 受託事業等対象事業	24,105
(1)産学連携経費	8,290
(2)寄附金収入	15,815
合 計	425,398

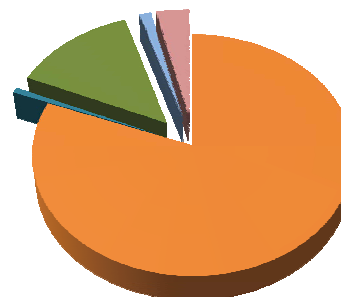


- 1. 運営交付金対象事業
- (1) 運営交付金
- (2) 自己収入
- 2. 設備整備費補助金
- 3. 施設整備費補助金
- 4. 大学改革推進等補助金
- 5. 施設費交付事業費
- 6. 受託事業等対象事業
- (1) 産学連携経費
- (2) 寄附金収入

支出 Expense

(単位: 千円)

事 項	決 算 額
1. 運営費交付金対象事業	343,549
2. 設備整備費補助金	0
3. 施設整備費補助金	0
4. 大学改革推進等補助金	3,125
5. 施設費交付事業費	57,456
6. 受託事業等対象事業	20,525
(1)産学連携経費	5,208
(2)寄附金収入	15,317
合 計	424,655



- 1. 運営交付金対象事業
- 2. 設備整備費補助金
- 3. 施設整備費補助金
- 4. 大学改革推進等補助金
- 5. 施設費交付事業費
- 6. 受託事業等対象事業
- (1) 産学連携経費
- (2) 寄附金収入

外部資金受入状況 Acceptance of Grants-in-Aid for Scientific Research and External Funds

(最近 5 年間) (単位: 千円) (括弧書きは件数)

(For The Last 5 Years) (1:1,000yen) (cases)

年度 Year	平成 22 年度 2010	平成 23 年度 2011	平成 24 年度 2012	平成 25 年度 2013	平成 26 年度 2014
区分 Classification					
科学研究費補助金 Grant-in-Aid for Scientific Research	9,620(7)	15,730(7)	8,840(4)	14,690(7)	8,970(8)
共同研究 Joint Research	2,650(11)	2,650(10)	2,226(13)	7,389(17)	3,047(12)
受託研究等 Commissioned Research	800(2)	2,700(2)	2,365(4)	4,216(3)	2,635(5)
受託試験 Trust Examination	98(3)	0(0)	173(8)	146(13)	119(5)
寄附金等 Endowment, etc.	15,440(32)	12,959(27)	7,553(14)	8,544(13)	10,660(21)
合 計 Total	28,608(55)	34,039(46)	21,157(43)	34,985(53)	25,431(51)

科学研究費補助金採択課題 (平成 27 年度) Grant-in-Aid for Scientific Research 2015

研究種目	研究課題名	研究代表者	研究期間
若手研究(B)	近代法制度におけるマイノリティの固有法と法化現象	吉井 千周	平成 24 年度～平成 27 年度
若手研究(B)	熱エネルギーに代わる新規なスパッタ薄膜構造制御技術開発	野口 大輔	平成 25 年度～平成 27 年度
若手研究(B)	微細藻類カプセルによる廃棄性窒素の有用物質変換システム	高橋 利幸	平成 26 年度～平成 28 年度
若手研究(B)	甲虫による劣化が伝統木造建築物の耐震性能に与える影響	大岡 優	平成 26 年度～平成 28 年度
若手研究(B)	都市部での集住における生活者主体の持続可能な生活・居住環境づくりに関する研究	杉本 弘文	平成 26 年度～平成 28 年度
挑戦的萌芽研究	酸化チタン-炭化ケイ素ハイブリット型マイクロリアクターによる光付加反応の開発	山下 敏明	平成 27 年度～平成 28 年度

施設概況 Land and Buildings

■建物・工作物 Buildings

(平成 27 年 4 月 1 日現在)
(As of Apr. 1, 2015)

校舎及び付属建物 School Buildings, etc.						
名 称 Name		構造階数 Structure	延面積 Areas	備 考 Note		
校舎関係 School building	一般教科棟	Dept. of General Education	R 2-3	3,263 m ²	薬品庫含む Chemical Storehouse	
	専攻科研究棟	Dept. of Advanced Engineering	S 4	1,303		
	機械工学科棟	Dept. of Mechanical Engineering	R 3	1,424		
	実習工場	Training Center	R 1	850		
	材料庫	Mechanical Engineering Storehouse	R 1	56	ボンベ庫含む Cylinder Storehouse	
	自動制御実験棟	Mechanical Dynamics Laboratory	R 1	75		
	電気情報工学科棟	Dept. of Electrical and Computer Engineering	R 3	1,639		
	工作室	Workshop	B 1	14		
	物質工学科棟	Dept. of Chemical Science and Engineering	R 3	1,642	薬品庫含む Chemical Storehouse	
	生物工学科棟	Dept. of Bioengineering	R 3	569		
	プラント実験棟	Chemical Plant Laboratory	R 1	88		
	高圧ガス庫	High-Pressure Gas Storehouse	R 1	19		
	建築学科棟	Dept. of Architecture	R 3	1,492	集塵庫含む Cleaner Storehouse	
	建築演習棟	Structural Calculating Room	B 1	132		
	電子計算機棟	Computer Center	R 1	306		
	情報処理教育センター	IT Education Center	R 1	305		
	応用物理実験棟	Applied Physics Laboratory	R 1	282		
	図書館	Library	R 2	1,618		
	選択教室棟	Classrooms for Elective Courses	R 3	664		
	第二材料実験棟	Architecture Laboratory	R 1	173		
	高電圧実験棟	High-Voltage Laboratory	R 1	132		
	地域連携テクノセンター	Techno Center for Collaborative Research and Education	R 2	410		
文化系 Extra-Curricular Activities Facility	文科系課外活動室	Club Houses	S 1	168		
福利関係 Welfare Facilities	福利施設(楽信館)	Infirmiry and Cafeteria	R 2	816		
	合宿施設棟	Lodging House for Club Members	R 1	200		
	器楽練習室(暁雲館)	Music Room	W 1	126		
管理関係 Administration Offices	管理棟	Administrative Offices	R 3	1,056		
	事務電算機棟	Official Computer Facility	R 1	51		
	学生会棟	Student Union Room	B 1	31		
	守衛室・その他	Gatekeeper House, etc	R 1	641	車庫・倉庫・受電棟・物品庫 Garage Storehouse Substation Room	
	自転車置き場	Bicycle Parking Lot	S 1	一式(1set)	3ヶ所 3 area	
体育関係 Physical Education Facilities	第一体育館	Gymnasium No.1	S 1-2	1,023		
	第二体育館	Gymnasium No.2	S 1-2	880		
	武道館	Martial Arts Gymnasium	S 1-2	576		
	弓道場	Archery Ground	S 1	91		
	プール(部室)	Swimming Pool (Club Houses)	R 1	507	25m・7コース 25m. 7lanes	
	体育器具庫	Physical Edu. Implement Storehouse	R 1	74		
設備関係 Equipment	給水施設	Water Supply Facilities	R 1	28		
計 Total				22,724		

寄宿舍及び職員宿舎 Dormitory and Personnel Housing						
名 称 Name		構造階数 Structure	延面積 Areas	備考 Note		
寄宿舍関係 Dormitory	女子寮 第一棟	Women's Dormitory No.1	R 3	1,146 m ²		
	女子寮 第二棟	Women's Dormitory No.2	R 2	520		
	男子寮 第一棟	Men's Dormitory No.1	R 3	712		
	男子寮 第二棟	Men's Dormitory No.2	R 3	711		
	男子寮 第三棟 西	Men's Dormitory No.3 West	R 4	1,530		
	男子寮 第三棟 東	Men's Dormitory No.3 East	R 4	1,411		
	寮研修棟	Welfare Center	R 1	263		
	食堂棟	Dormitory Cafeteria	R 1	916		
	洗濯室	Laundry	B 1	84	2ヶ所 2area	
	乾燥室	Drying Room	S 1	一式(1set)		
	自転車置き場	Bicycle Parking Lot	S 1	一式(1set)	6ヶ所 6area	
	プロパン庫	Gas Storehouse	B 1	9		
	ボイラー棟	Boiler House	B 1	53		
	ポンプ室	Pump House	B 1	5		
	倉庫	Storehouse	R 1	27	2ヶ所 2area	
計 Total				7,387		
職員宿舎関係 Personnel	花繰宿舎	Hanaguri Personnel Housing	W 1	103	1戸 1 house	
	見宿舎	Toshimi Personnel Housing	W 1	413	6戸 6 houses	
	吉尾住宅	Yoshio Personnel Housing	R 5	1,434	1棟20戸 1area20houses	
	計 Total			1,950		

■土地 Land

(平成 27 年 4 月 1 日現在)
(As of Apr. 1, 2015)

区分 Classification	校舎敷地 College Buildings	屋外運動場 Schoolyard	寄宿舍敷地 Dormitory	小計 Sub-Total	職員宿舎敷地 Staff Housing	合計 Total
面積 Area	51,978 m ²	36,431 m ²	17,330 m ²	105,739 m ²	4,913 m ²	110,652 m ²

建物等配置図 Campus Map



- | | |
|---|---|
| (1) Dept. of General Education | (26) Administrative Offices |
| (2) Dept. of Advanced Engineering | (27) Official Computer Facility |
| (3) Dept. of Mechanical Engineering | (28) Student Union Room |
| (4) Training Center | (29) Gatekeeper House |
| (5) Mechanical Engineering Storehouse | (30) Gymnasium No. 1 |
| (6) Mechanical Dynamics Laboratory | (31) Gymnasium No. 2 |
| (7) Dept. of Electrical and Computer Engineering | (32) Martial Arts Gymnasium |
| (8) Workshop | (33) Archery Ground |
| (9) Dept. of Chemical Science and Engineering | (34) Swimming Pool (Club Houses) |
| (10) Dept. of Bioengineering | (35) Physical Edu. Implement Storehouse |
| (11) Chemical Plant Laboratory | (36) Water Supply Facilities |
| (12) Dept. of Architecture | (37) Women's Dormitory No. 1 |
| (13) Structural Calculating Room | (38) Women's Dormitory No. 2 |
| (14) Computer Center | (39) Men's Dormitory No. 1 |
| (15) IT Education Center | (40) Men's Dormitory No. 2 |
| (16) Applied Physics Laboratory | (41) Men's Dormitory No. 3 West |
| (17) Library | (42) Men's Dormitory No. 3 East |
| (18) Classrooms for Elective Courses | (43) Welfare Center |
| (19) Architecture Laboratory | (44) Dormitory Cafeteria |
| (20) High-Voltage Laboratory | (45) Laundry |
| (21) Techno Center for Collaborative Research and Education | (46) Baseball Ground |
| (22) Club Houses | (47) Schoolyard |
| (23) Infirmary and Cafeteria | |
| (24) Lodging House for Club Members | |
| (25) Music Room | |

学校配置図 Location Map



●学校までの案内

HOW TO GET TO NIT, Miyakonojo College

■公共交通機関利用 Take a Public Transport

[JR 都城駅から] From JR Miyakonojo Station

【宮崎交通バス】	50 番線	雀ヶ野行き	高専前下車
	51・52 番線	小林バスセンター行き	〃
	特急バス	宮崎空港・宮崎行き	〃

(いずれも所要時間約 10 分)

[JR 宮崎駅から] From JR Miyazaki Station

【宮崎交通バス】	特急バス	西都城駅前行き (高速道路経由)	高専前下車
----------	------	------------------	-------

(所要時間 1 時間 15 分)

[宮崎空港から] From Miyazaki Airport

【宮崎交通バス】	特急バス	西都城駅前行き (高速道路経由)	高専前下車
----------	------	------------------	-------

(所要時間 45 分)

■自動車利用 Take a Car

都城 I C から国道 10 号線を市街地方面へ約 4 km (所要時間約 7 分)



独立行政法人 国立高等専門学校機構

都城工業高等専門学校

National Institute of Technology, Miyakonojo College

所在地 宮崎県都城市吉尾町473番地の1

郵便番号 885-8567

ADDRESS : 473-1 Yoshio-cho, Miyakonojo City,
Miyazaki Prefecture, Japan 885-8567

T E L : 0986(47) 1107 (代表)(総務課) [General Affairs Division](#)
0986(47) 1135 (学生課) [Student Affairs Division](#)
0986(47) 1183 (機械工学科) [Mechanical Engineering Department](#)
0986(47) 1207 (電気情報工学科) [Electrical and Computer Engineering Department](#)
0986(47) 1230 (物質工学科) [Chemical Science and Engineering Department](#)
0986(47) 1247 (建築学科) [Architecture Department](#)
F A X : 0986(38) 1508 (総務課) [General Affairs Division](#)
0986(47) 1143 (学生課) [Student Affairs Division](#)
U R L : <http://www.miyakonojo-nct.ac.jp/>
(ホームページ)